

ブリザードⅡ 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施工主様へお渡しください。

○注意(設置場所・設置位置について)

- 本製品は、1500N仕様(積雪50cm)は一般地域用、2700N, 3000N, 4500N仕様(積雪90cm, 100cm, 150cm)は積雪地域用です。
- カーポートを傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋め込み深さを確保してください。
- 大屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- 基礎は弊社指定寸法以上にしてください。
- 地下埋設物(給排水管等)に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- 柱移動は弊社指定範囲内にしてください。
- 本製品は地面埋め込み専用です。2階以上の高所に取付けると強風により製品が破損する恐れがあります。
- 常時風当たりの非常に強い場所(崖縁等)、または軟弱地盤での設置は避けてください。

○施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液はアルカリ性で、シミやムラ等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 養生期間は十分(4日~1週間)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

— 目次 —

| | |
|----------------------------|-------|
| 注意(設置場所・設置位置について) 施工時の注意事項 | 1 |
| 梱包明細 | 2 |
| 構造説明図 | 3 |
| 納まり図 | 4~7 |
| 基礎の施工 | 8 |
| 桁部品の取付け | 9 |
| 桁キャップ・柱の取付け | 10 |
| 折板・側枠の取付け | 11~12 |
| 前後枠の取付け | 13 |
| 雨樋の取付け・注意表示ラベルの貼り付け | 14 |
| 横材の取付け(別途オプション品) | 15 |
| ポリカ折板の取付け(別途オプション品) | 16~19 |
| 波板の取付け 納まり図(波板側面) | 20 |
| 波板の取付け 納まり図(波板3方囲い) | 21~22 |
| 部材加工 側面囲いの部材加工 | 22 |
| 部材加工 3方囲いの部材加工 | 23 |
| サイドパネル用柱の取付け | 24 |
| 側面野縁の取付け | 25 |
| 3方囲い後面の取付け | 25~26 |
| 波板、端部材の取付け | 26 |

梱包明細

| 梱包名称 | 部材・部品名称 | 部品番号 | 数量 |
|----------|-----------------|-------------|----|
| 柱 | H:24柱 | | 2 |
| | H:30柱 | | 1 |
| 桁 | 桁D:30~60 | | 1 |
| 連結桁 | 桁D:30 | | 1 |
| 前後枠 | 前枠D:30~60 | | 1 |
| | 後枠D:30~60 | | 1 |
| | 横樋D:30~60 | | 1 |
| | 丸たて種:L-3000 | ETC-4628-02 | 1 |
| 側枠 | 側枠L:55・60 | | 2 |
| 横材 | 横材L:3184・L:5100 | | 1 |
| ポリカ折板補強材 | 補強材L:55・60 | | 4 |

| 梱包名称 | 部品名称 | 部品記号 | 数量 | | |
|----------|-----------------|-----------|-------|-------|-------|
| | | | 小桁2本用 | 大桁2本用 | 大桁3本用 |
| 柱・桁組立部品箱 | アンカー種 | NAN-2 | 4 | 4 | 6 |
| | 柱固定裏板 | BP-1937 | 8 | 8 | 12 |
| | 柱固定金具 | UB-1050 | 4 | 4 | 6 |
| | M10×20六角セムスボルト | BW10×020S | 32 | 32 | 48 |
| | 桁キャップ(小) | CY-2167 | 4 | | |
| | 桁キャップ(大) | CY-2169 | | 4 | 6 |
| | Φ4×16ナベタッピン(2種) | 2PA4×16S | 18 | 18 | 26 |
| | M8×20六角ボルト | BH08×020S | 4 | 4 | 6 |
| | M8六角ナット | NNA08S | 4 | 4 | 6 |
| | M8用平ワッシャー | ZC08S | 4 | 4 | 6 |
| | M8用スプリングワッシャー | ZF08S | 4 | 4 | 6 |

| 梱包名称 | 部品名称 | 部品記号 | 数量 | |
|-----------------|--------------------------|------------|----------|---|
| 前後枠組立部品箱 | 取付説明書 | ME-1676 | 1 | |
| | 施主様向け取扱い説明書 | MET-1001 | 1 | |
| | 積雪50cm用 注意表示ラベル | ML-1065 | 1 | |
| | 積雪100cm用 注意表示ラベル | ML-1090 | 1 | |
| | 積雪150cm用 注意表示ラベル | ML-1337 | 1 | |
| | 注意ラベル | MA-1031 | 1 | |
| | 横樋キャップ | CY-2170 | 2 | |
| | Φ4×12トラスタッピン3種 | 3TB4×12S | 8 | |
| | コーナブロック | CY-2166 | 4 | |
| | Φ4×19セルフドリリングねじ | DDAP4×19W | 16 | |
| | Φ4×25ゴムワッシャー付きセルフドリリングねじ | BN-1014-01 | 22 | |
| | 雨樋部品セット (ETC-4640) | 落し口パッキン | ETC-4633 | 2 |
| | | 落し口 | ETC-4631 | 1 |
| | | エルボ88 | ETC-4634 | 2 |
| | | 廻転サドル | ETC-4629 | 3 |
| | | 穴塞ぎ | ETC-4632 | 1 |
| | | 接着剤 | BC-2659 | 1 |
| Φ4×12トラスタッピン3種 | | 3TB4×12S | 4 | |
| Φ4×19セルフドリリングねじ | DDAP4×19W | 3 | | |
| ドレンエルボ | ETC-4630 | 1 | | |

| 梱包名称 | 部品名称 | 部品記号 | 数量 |
|----------|----------------|-----------|----|
| 中間柱取付部品箱 | アンカー種 | NAN-2 | 2 |
| | 柱固定裏板 | BP-1937 | 4 |
| | 柱固定金具 | UB-1050 | 2 |
| | M10×20六角セムスボルト | BW10×020S | 16 |

| 梱包名称 | 部品名称 | 部品記号 | 数量 | |
|--------|----------------|----------|-------|-------|
| | | | 1スパン用 | 2スパン用 |
| 横材取付部品 | 横材取付金具 | EB-2294 | 2 | 4 |
| | Φ4×12トラスタッピン3種 | 3TB4×12S | 16 | 32 |

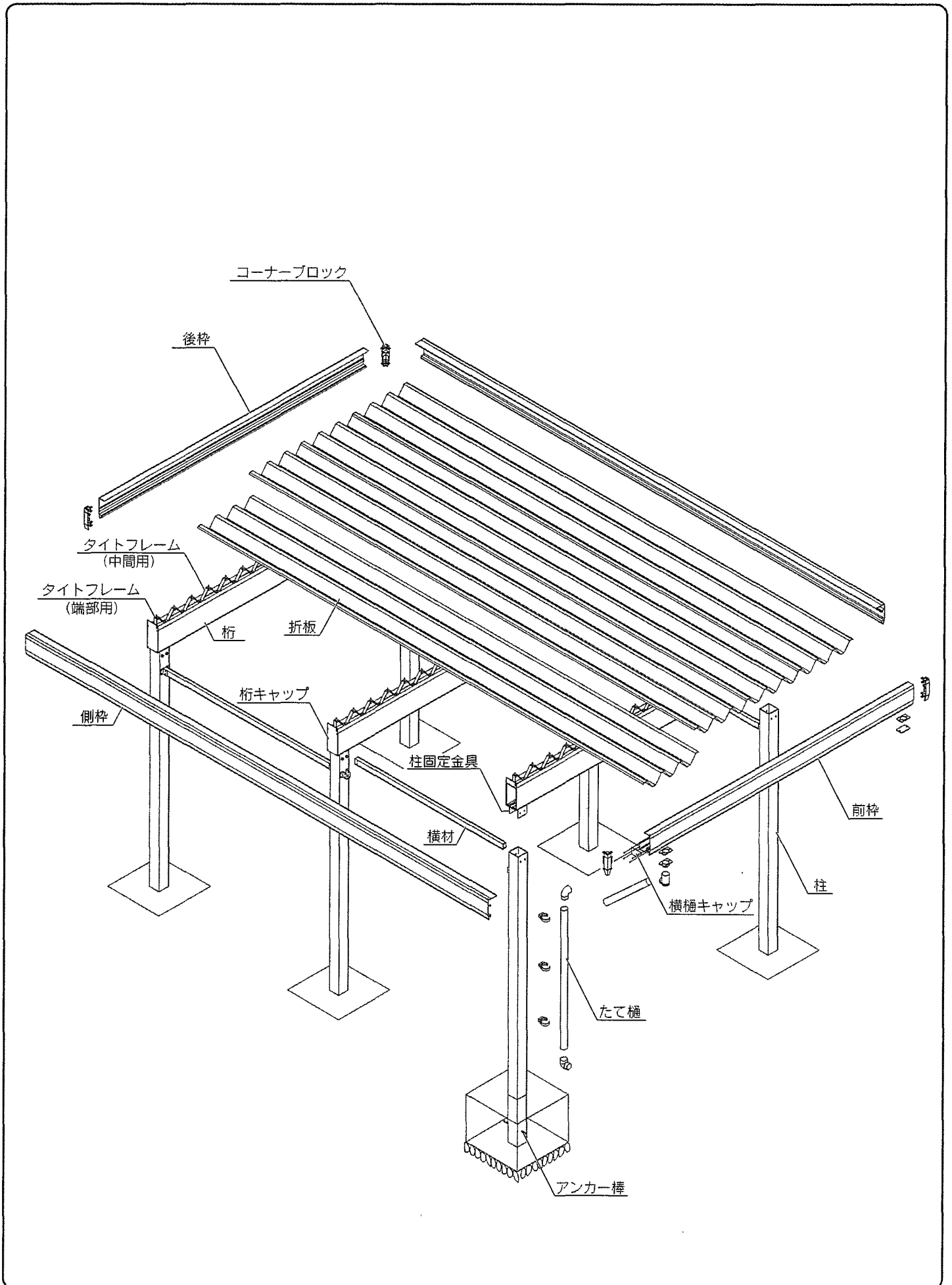
| 梱包名称 | 部品名称 | 部品記号 | 数量 | |
|--------------|--------------------------|------------|------|------|
| | | | 桁2本用 | 桁3本用 |
| ポリカ折板補強材取付部品 | ポリカ折板補強材取付金具 | LB-1231 | 16 | 24 |
| | M6×40六角ボルト | BH06×040S | 8 | 12 |
| | M6六角ナット | NNA06S | 8 | 12 |
| | M6用平ワッシャー | ZC06S | 16 | 24 |
| | M6用スプリングワッシャー | ZF06S | 8 | 12 |
| | M4×12トラス | 3TB4×12S | 16 | 24 |
| | Φ4×25ゴムワッシャー付きセルフドリリングねじ | BN-1014-01 | 12 | 16 |

| 梱包名称 | 部品名称 | 部品記号 | 数量 | | | | |
|------------------|----------------|----------|------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 中間用8 | 中間用10 | 中間用12 | 中間用15 | 中間用16 |
| タイトフレーム (中間用) | 剣先ボルト付タイトフレーム | ETC-4421 | 8 | 10 | 12 | 15 | 16 |
| | 折板取付ナット | BN-1226 | 24 | 30 | 36 | 45 | 48 |
| | 剣先カバー | CY-2245 | 24 | 30 | 36 | 45 | 48 |
| | Φ5×12トラスタッピン3種 | 3TA5×12S | 33 | 41 | 49 | 61 | 65 |

| 梱包名称 | 部品名称 | 部品記号 | 数量 | | | | |
|------------------|----------------|----------|------|------|------|-------|-------|
| | | | 端部用4 | 端部用6 | 端部用8 | 端部用10 | 端部用12 |
| タイトフレーム (端部用) | 端部用タイトフレーム | ETC-4668 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 |
| | 折板取付ナット | BN-1226 | 9 | 13 | 17 | 21 | 25 |
| | 剣先カバー | CY-2245 | 8 | 12 | 16 | 20 | 24 |
| | Φ5×12トラスタッピン3種 | 3TA5×12S | 8 | 12 | 16 | 20 | 24 |

| 梱包名称 | 部品名称 | 数量 |
|-------|--------------------|----|
| 野縁材 | 野縁材L:4000,L:6000 | 4 |
| | 野縁材L:4000,L:6000 | 1 |
| 端部材 | 端部材L:4000,L:6000 | 2 |
| コーナー材 | コーナー材L:4000,L:6000 | 2 |

構造説明図

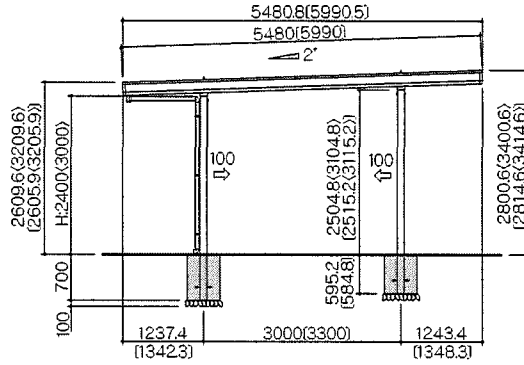
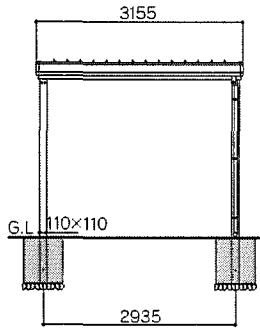


■ 納まり図 [1500N仕様(積雪50cm)]

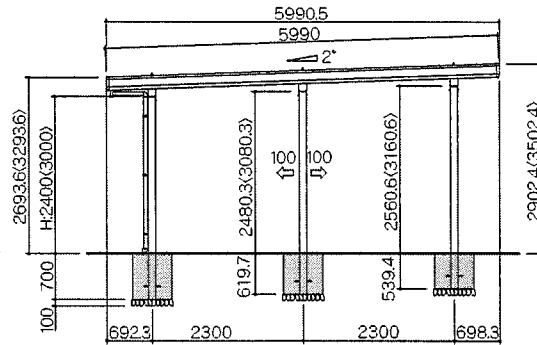
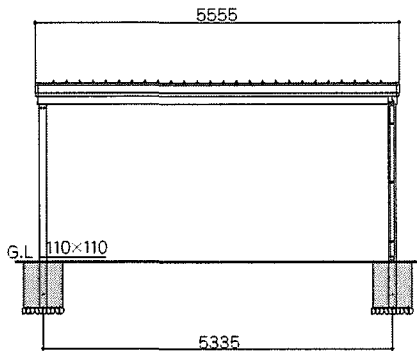
■ プリガードⅡ納まり図

- 本図は奥行き55タイプを示し、奥行き60は〔 〕内に示す。
- 本図はH:24柱タイプを示し、H:30柱は〈 〉内に示す。
- ⇨は、柱移動範囲を表します。

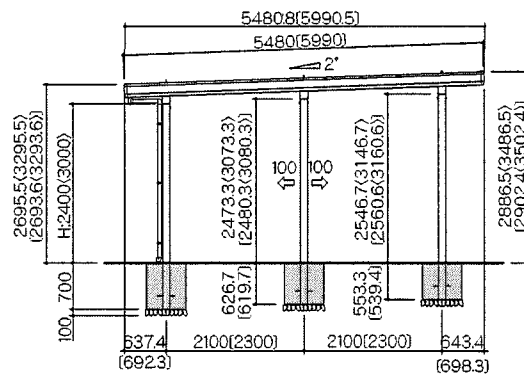
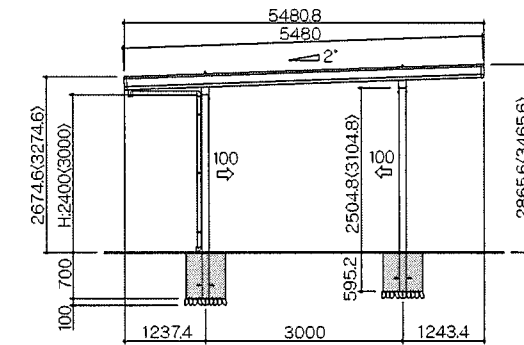
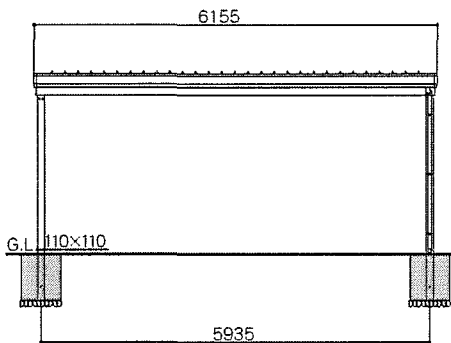
〔間口:30〕 (折板厚さ0.6mm)



〔間口:54〕 (折板厚さ0.6mm)



〔間口:60〕 (折板厚さ0.6mm)

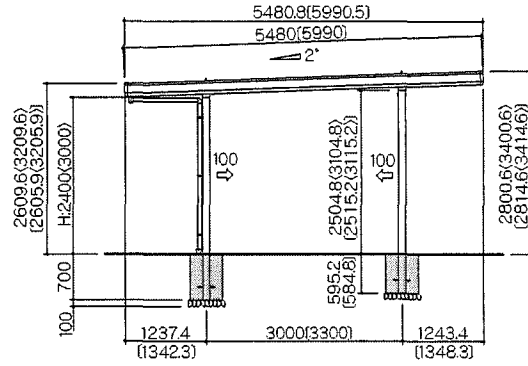
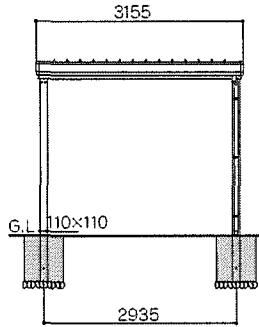


納まり図 [3000N仕様(積雪100cm)]

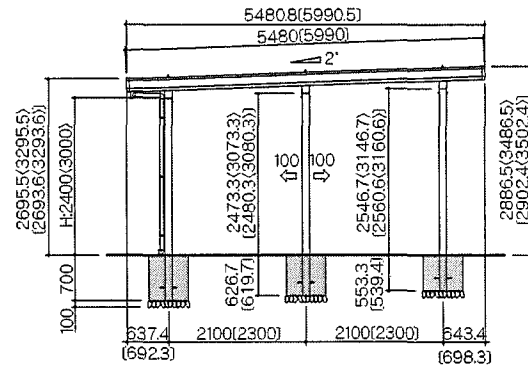
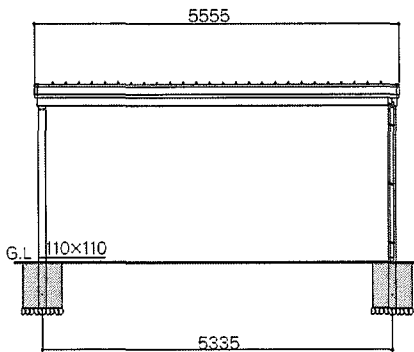
ブリザードII納まり図

- 本図は奥行き55タイプを示し、奥行き60は〔 〕内に示す。
- 本図はH:24柱タイプを示し、H:30柱は〈 〉内に示す。
- ⇔は、柱移動範囲を表します。

[間口:30] (折板厚さ1.0mm)

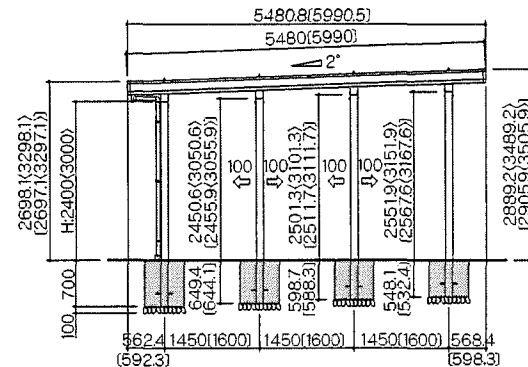
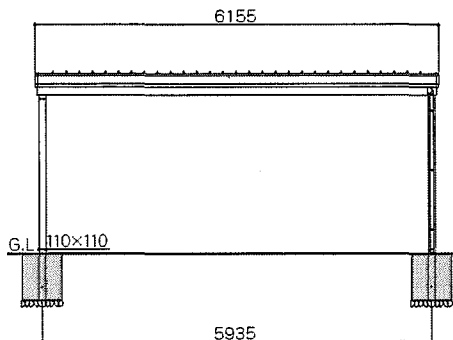


[間口:54] (折板厚さ0.6mm)



! 奥行60 H:24柱タイプは2700N (積雪90cm)仕様となります。

[間口:60] (折板厚さ0.6mm)

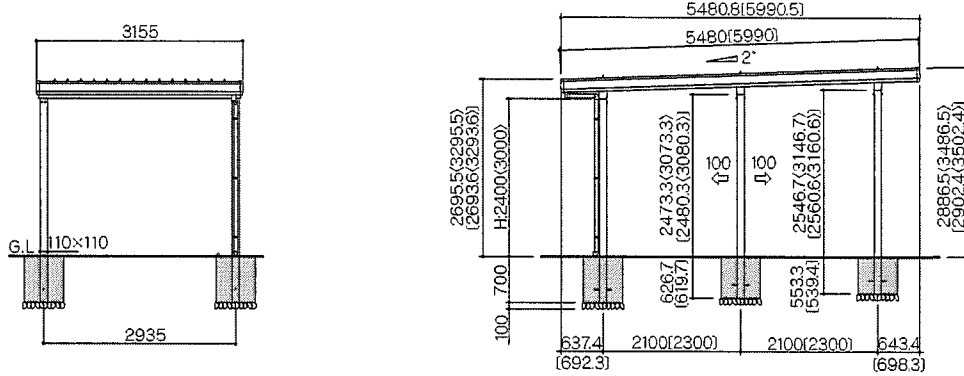


納まり図 [4500N仕様(積雪150cm)]

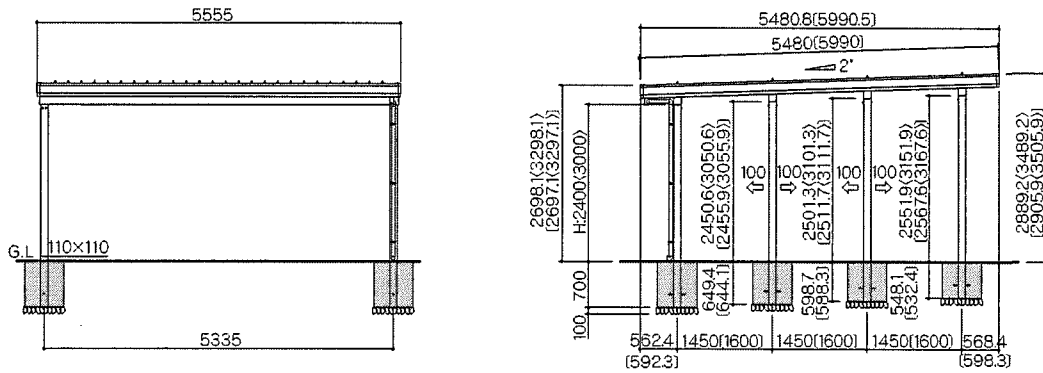
ブリザードⅡ納まり図

- 本図は奥行き55タイプを示し、奥行き60は〔 〕内に示す。
- 本図はH:24柱タイプを示し、H:30柱は〈 〉内に示す。
- ⇔は、柱移動範囲を表します。

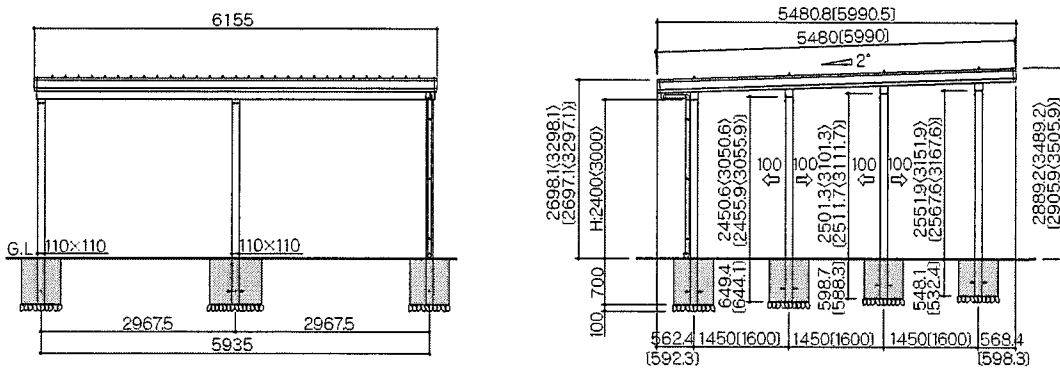
〔間口:30〕 (折板厚さ0.8mm)



〔間口:54〕 (折板厚さ0.6mm)



〔間口:60〕 (折板厚さ0.6mm)

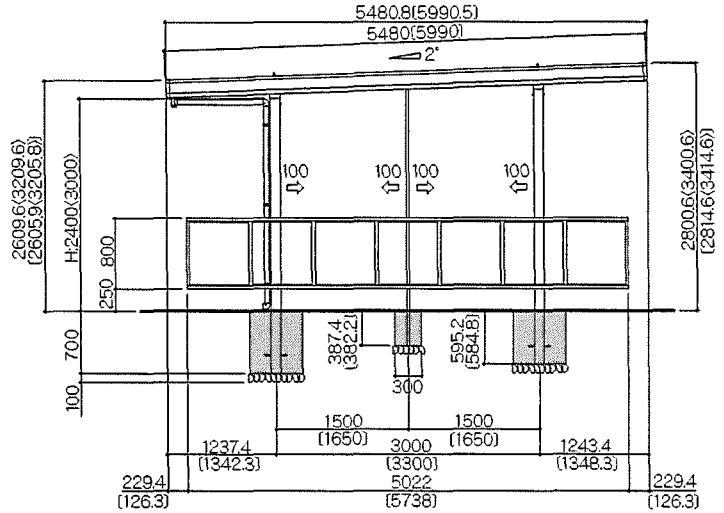
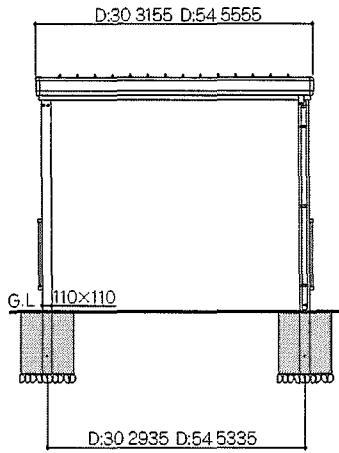


納まり図

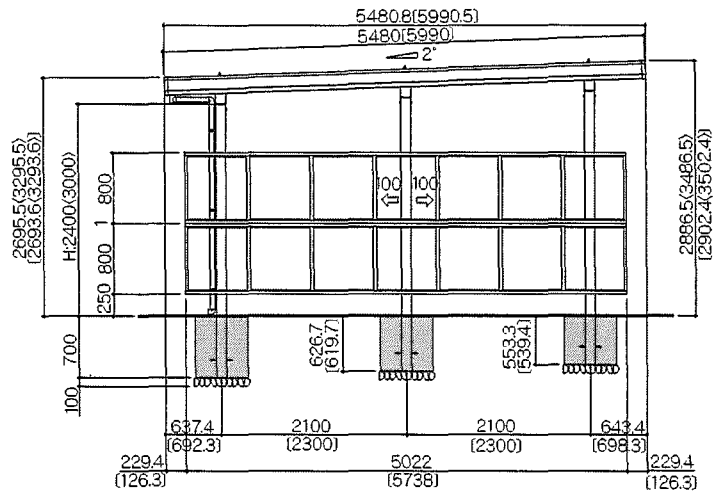
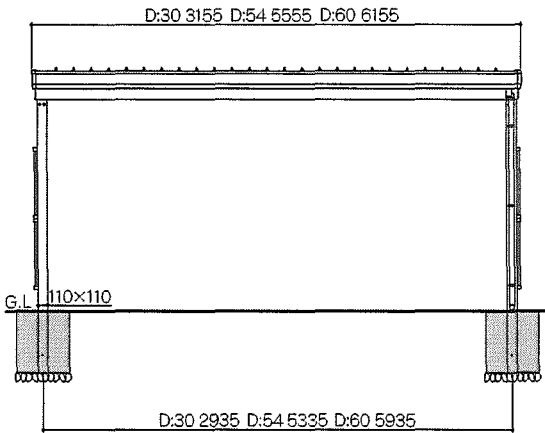
サイドパネル

- 本図は奥行き55タイプを示し、奥行き60は〔 〕内に示す。
- 本図はH:24柱タイプを示し、H:30柱は〈 〉内に示す。
- ⇨は、柱移動範囲を表します。

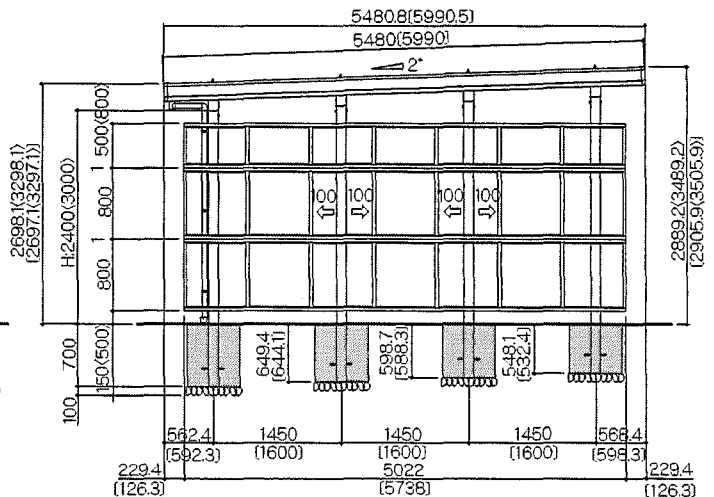
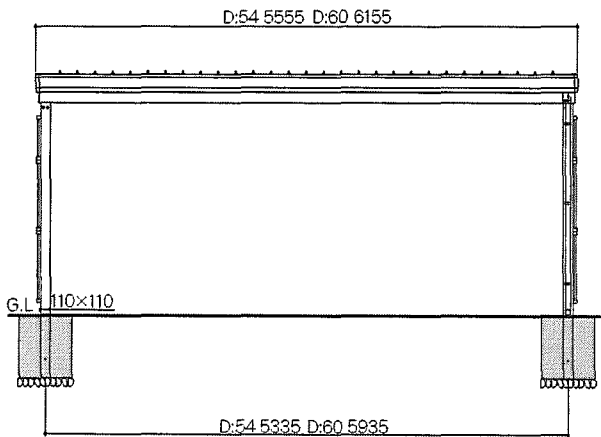
〔1台用2本桁サイドパネル1段H:08〕



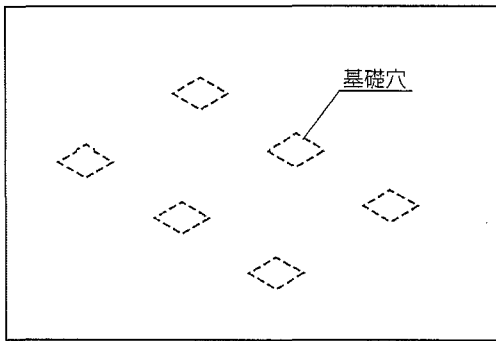
〔2台用3本桁サイドパネル2段H:08+H:08〕



〔2台用4本桁サイドパネル3段H:08+H:08+H:05〈H:08〉〕



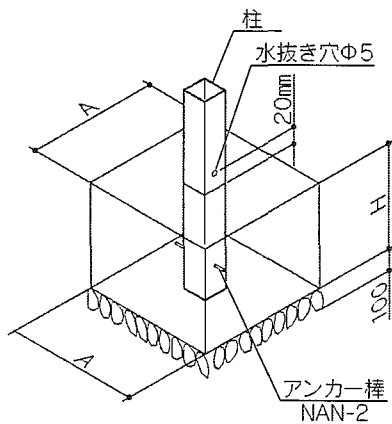
1 基礎の施工



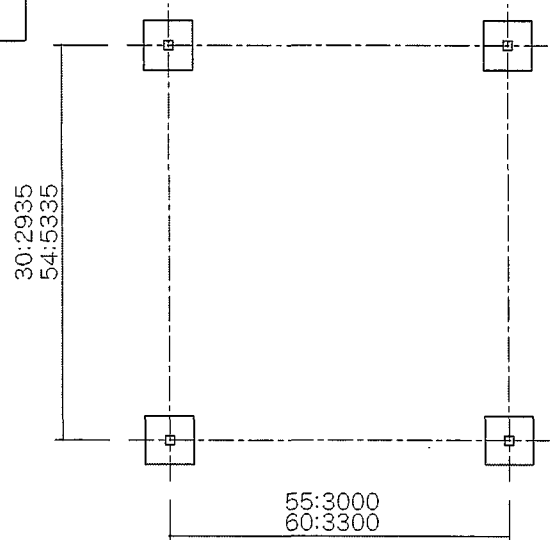
- ① 柱埋込み位置を出し、指定寸法以上の穴を掘ってください。
柱の位置・基礎寸法は右図を参照してください。
柱移動がある場合は、その分を考慮してください。
- ② 柱にアンカー棒を差し込んでください。
- ③ 現場にて柱に水抜き穴φ5をあけてください。

ポイント

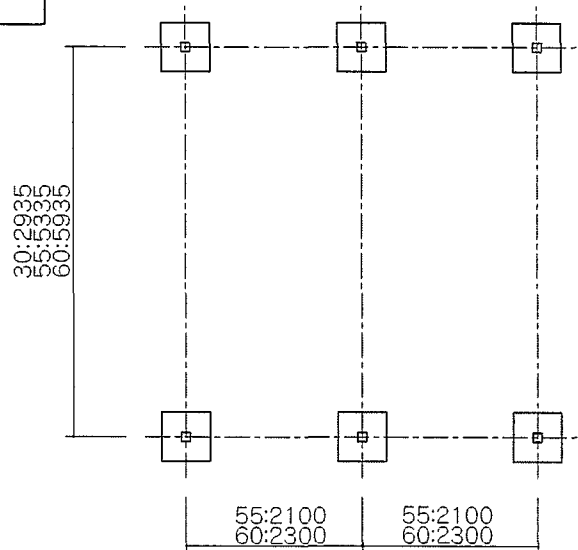
- コンクリートの施工は骨組み完了後に行なってください。



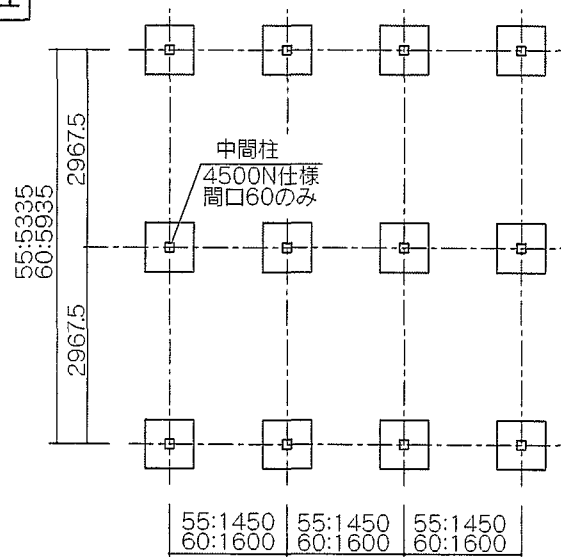
4本柱



6本柱

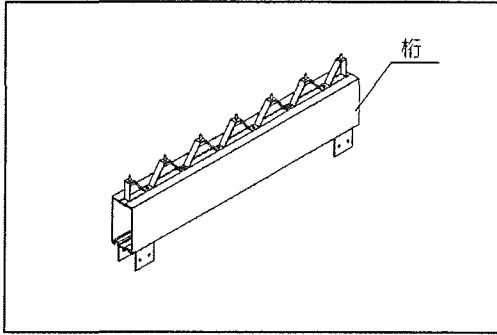


8本・12本柱

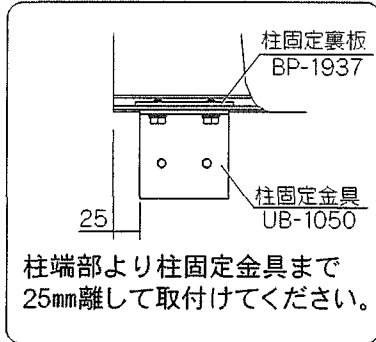


| 奥行 | 柱本数 | 間口 | A | | | H | | |
|----|---------|----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|
| | | | H:24柱 | H:30柱 | 水下側 | 水上側 | | |
| 55 | 4本柱 | 30 | 600 | 700 | 700 | 595 | | |
| | | 54 | 600 | 700 | | | | |
| | 6本柱 | 30 | 600 | 700 | 700 | 627 | | |
| | | 54 | 600 | 700 | | | | |
| | 8本・12本柱 | 60 | 600 | 700 | 700 | 649 | 599 | 548 |
| | | 80 | 600 | 700 | | | | |
| 60 | 4本柱 | 30 | 600 | 700 | 700 | 585 | | |
| | | 54 | 600 | 700 | | | | |
| | 6本柱 | 30 | 600 | 700 | 700 | 620 | | |
| | | 54 | 600 | 700 | | | | |
| | 8本・12本柱 | 60 | 600 | 700 | 700 | 644 | 588 | 532 |
| | | 80 | 600 | 700 | | | | |
| | 中柱 | 60 | 800 | 900 | | | | |

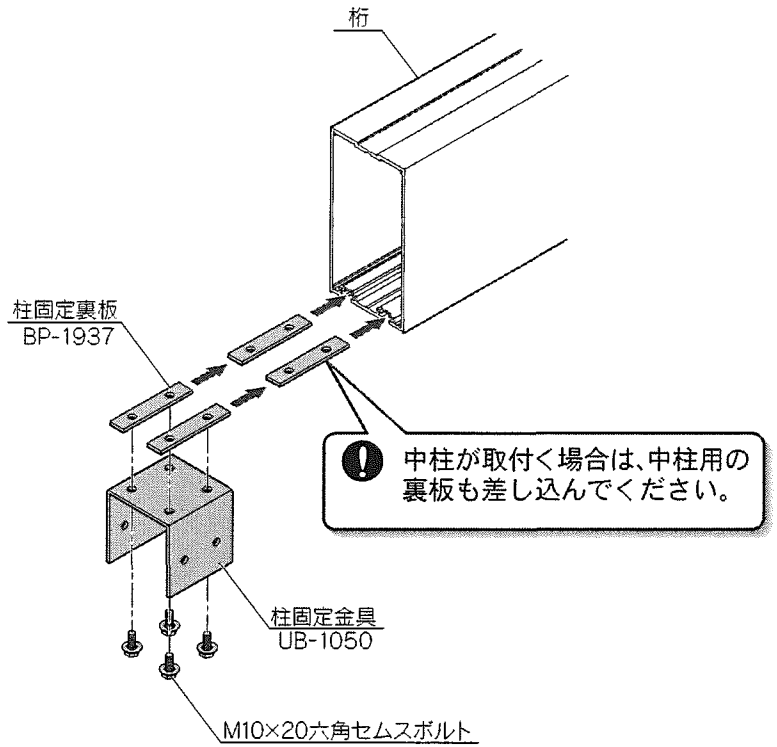
2 桁部品の取付け



① 桁に柱固定裏板を差し込み、柱固定金具を取付けてください。



② 桁の穴に合わせて、タイトフレームを取付けてください。



ポイント

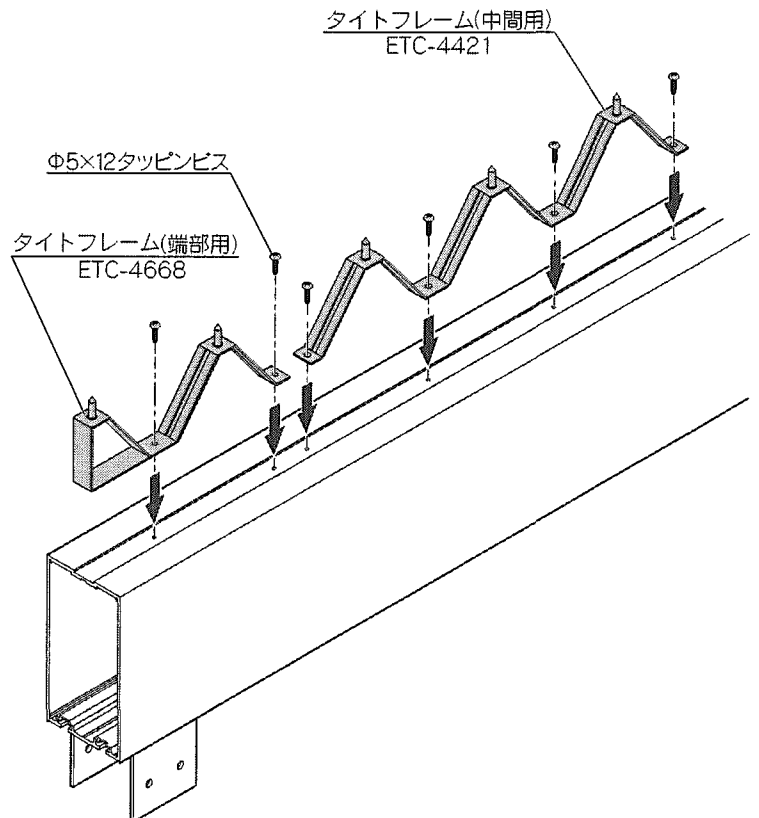
取付ける前にタイトフレームを穴位置に合わせて配置してください。

桁1本当たりタイトフレーム使用数量

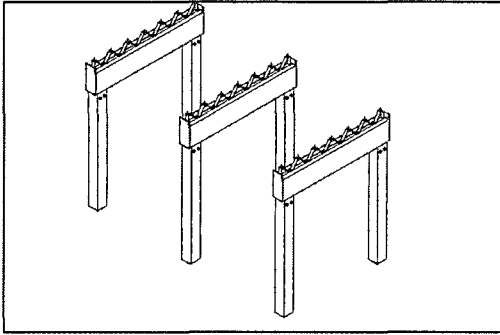
| 間口 | タイトフレーム | |
|------|---------|-----|
| | 端部用 | 中間用 |
| 30用桁 | 2 | 4 |
| 54用桁 | 2 | 8 |
| 60用桁 | 2 | 9 |



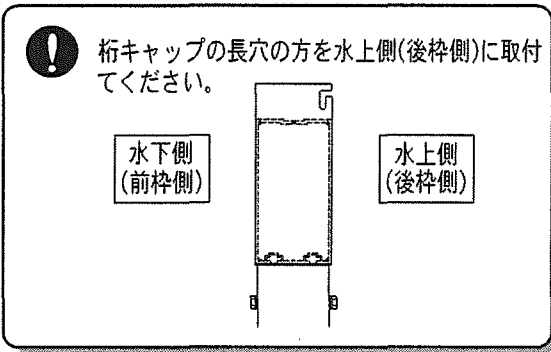
ポリカ折板取付け時は、P16からの「ポリカ折板の取付け(別途オプション品)の作業も行ってください。



3 桁キャップ・柱の取付け



① 右図を参考に桁キャップを取付けてください。



② 右図を参考に桁を柱に取付けてください。

桁キャップ
CY-2167〔桁(小)用〕
CY-2169〔桁(大)用〕

Φ4×16ナベタツピン

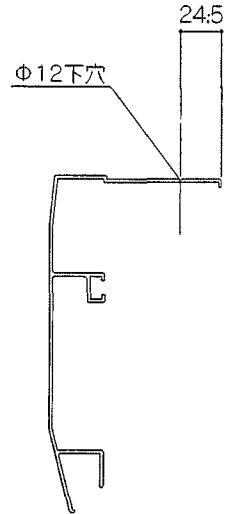
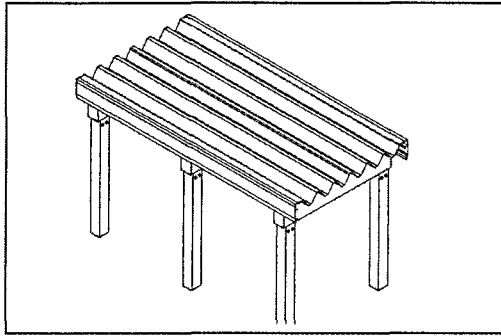
柱

M10×20六角セムスボルト

中柱
※12本柱の場合のみ

⚠ 中間柱は、連棟柱を使用してください。

4 折板・側枠の取付け



側枠

①表を参考に折板と側枠に穴加工を施してください。

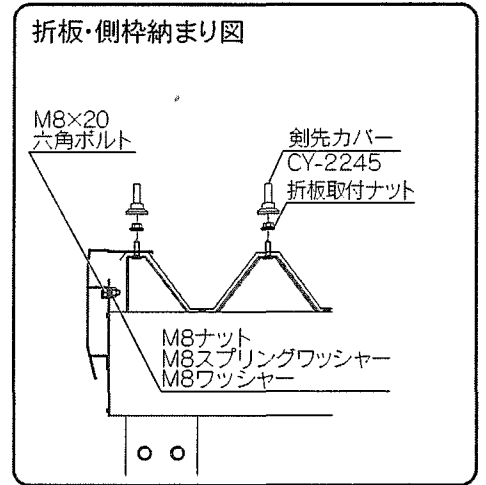
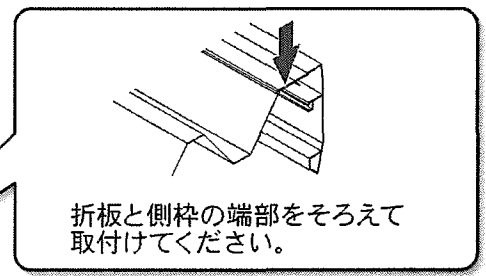
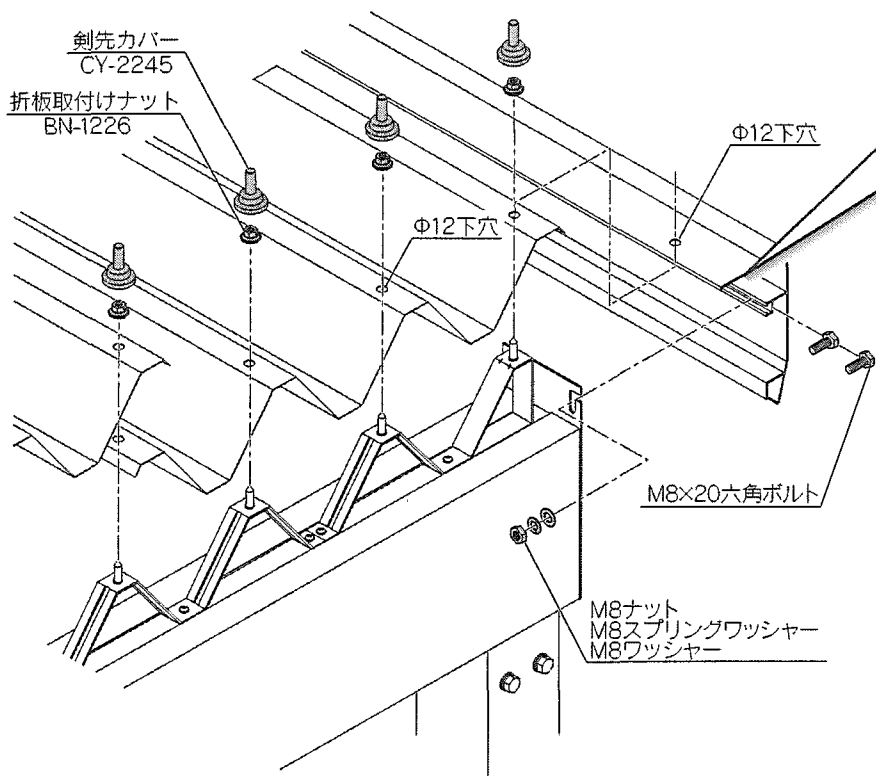


ポイント

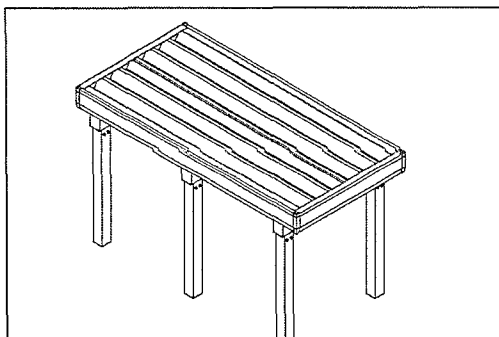
柱移動がある場合は、その分を考慮してください。

| 柱本数 | 折板・側枠加工位置 |
|-------------|-------------------------|
| 4本柱 | <p>[折板]</p> <p>[側枠]</p> |
| 6本柱 | <p>[折板]</p> <p>[側枠]</p> |
| 8本柱 12本柱 | <p>[折板]</p> <p>[側枠]</p> |

- ② 図を参考に折板を折板取付けナットで取付け、ボルトキャップをたたき込んでください。
- ③ 側枠の溝にM8×20六角ボルトを桁の取付け数、スライド挿入し、図を参考に側枠を固定してください。



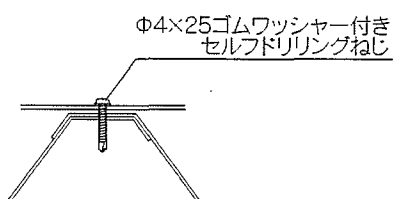
5 前後枠の取付け



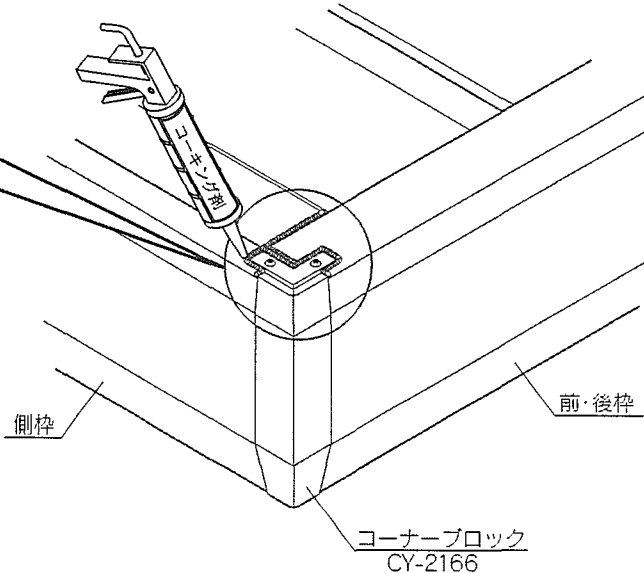
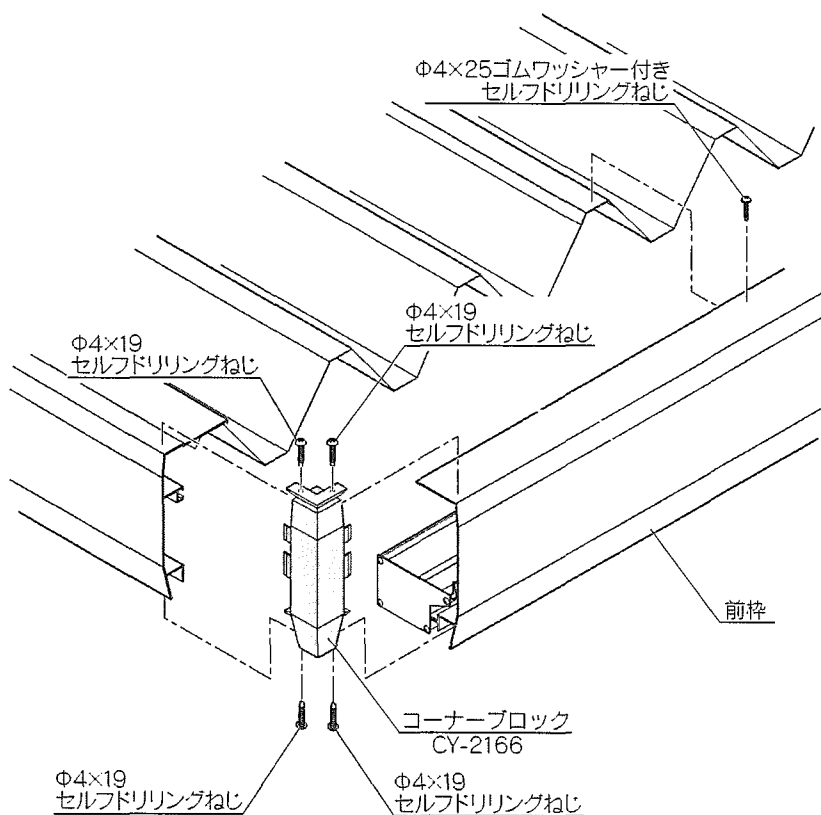
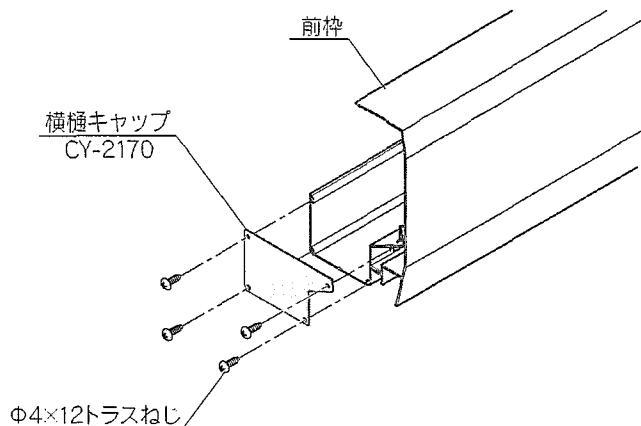
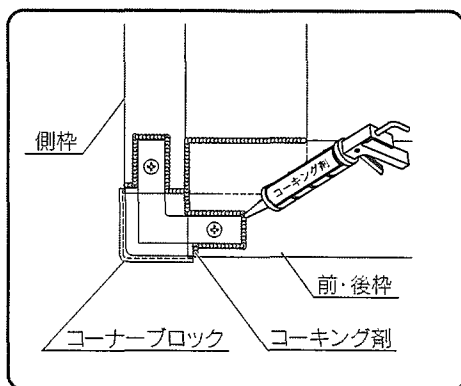
- ① 前枠の横樋両端部に横樋キャップを取付けてください。
- ② 前枠・後枠の両端にコーナブロックを取付け、側枠にはめ込み固定してください。
- ③ 前枠・後枠の上部加工穴より折板にセルフドリリングねじで固定してください。



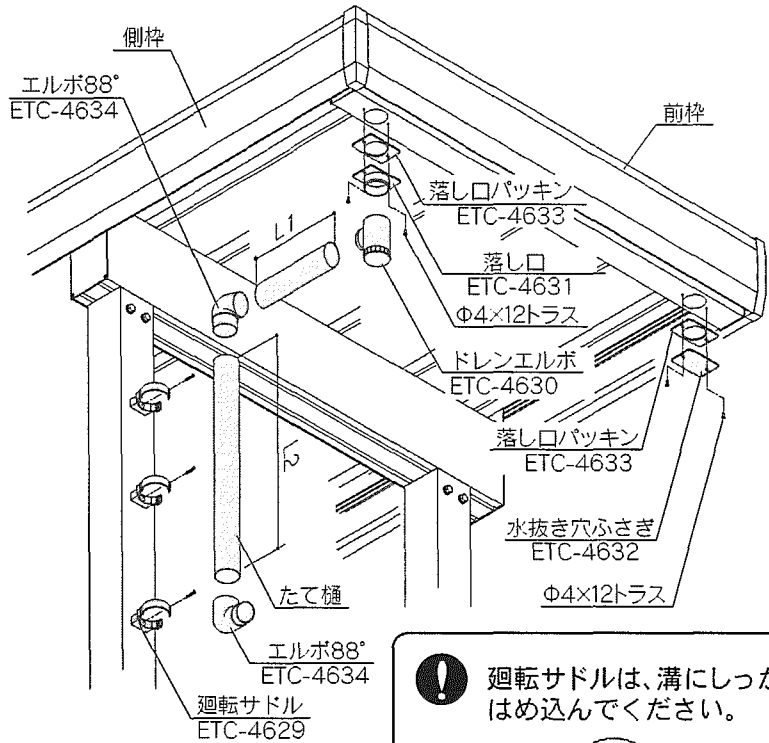
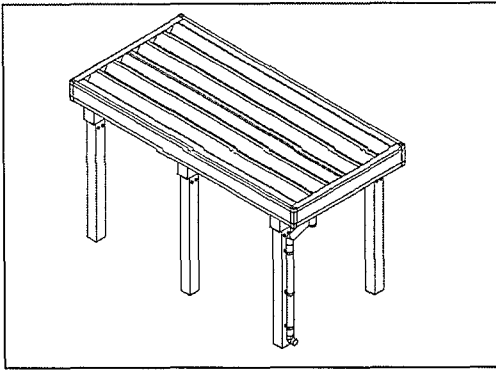
前枠・後枠と折板の取り付けは、折板が2枚重なる所です。必ず2枚とも貫通するようにしてください。



- ④ 図を参考に指定箇所にシーリングを施してください。

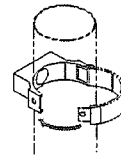


6 雨樋の取付け



- ① たて樋の長さ(L1・L2)は、現場にて合わせて切断してください。
- ② 前枠横樋の両端にある加工穴の片側に、落水口パッキン・落水口を取付けます。
- ③ 右図を参考に雨樋部品を仮組みしてから、接着剤にて順次接着してください。
- ④ 柱3ヶ所に廻転サドルをビス止めし、たて樋を固定してください。
- ⑤ 使用しない水抜き加工穴には、落水口パッキン・水抜き孔ふさぎを取付けてください。

! 廻転サドルは、溝にしっかりとめ込んでください。

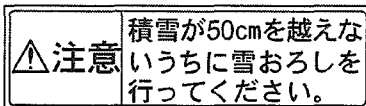


7 注意表示ラベルの貼り付け

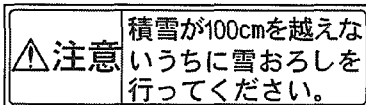
- 強度区分は、1500N仕様(積雪50cm)、2700N仕様(積雪90cm)、3000N仕様(積雪100cm)、4500N仕様(積雪150cm)の4種類があります。

納まり図を参照して、柱の内側などの施主様の見えやすい位置に、注意表示ラベルを貼り付けてください。

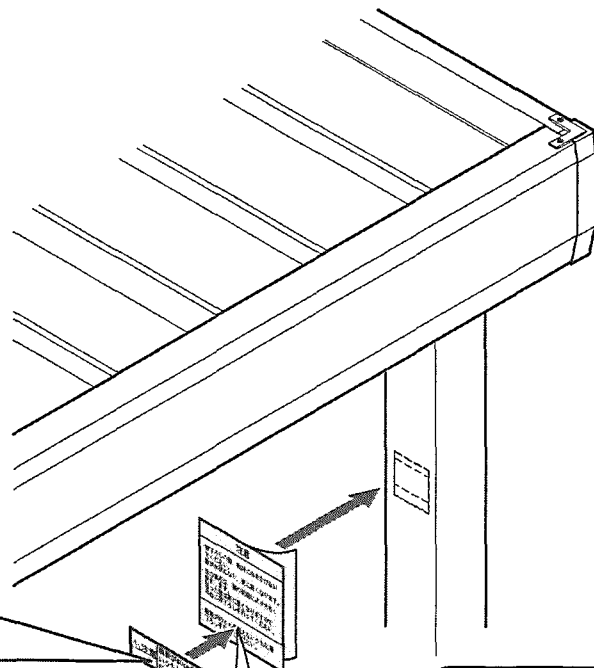
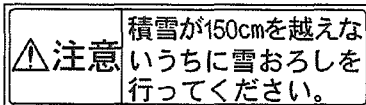
- 1500N仕様(積雪50cm)仕様用



- 3000N仕様(積雪100cm)仕様用

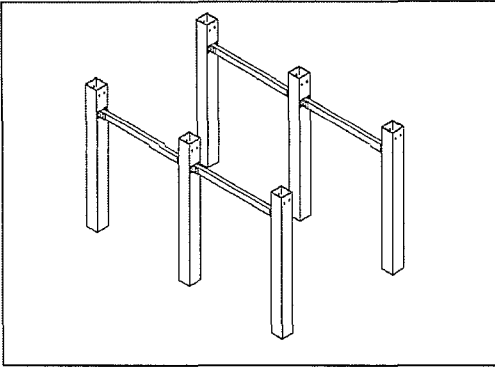


- 4500N仕様(積雪150cm)仕様用



! 2700N仕様(積雪90cm)の場合は、重ね貼りがありません。

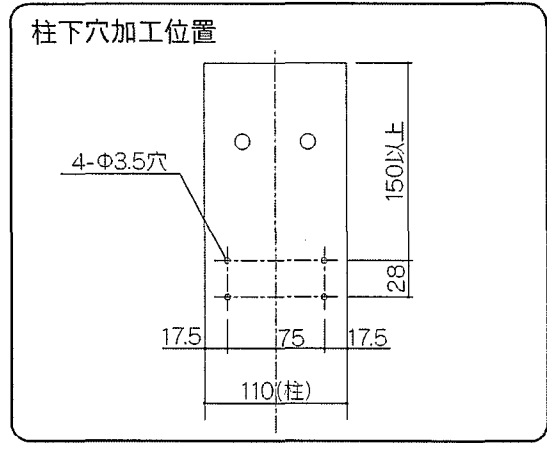
1-1 横材の取付け(別途オプション品)



① 柱にΦ3.5の下穴加工を施し、横材ブラケットを取付けてください。

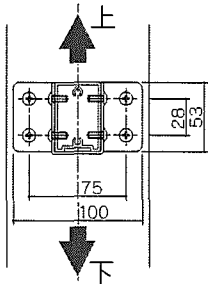
※ 横材位置は任意の位置ですが、柱上部より150mm以上離れた位置に、下穴加工を施してください。

② 柱位置を確認のうえ横材を切断、穴加工を施してください。



ポイント
柱移動がある場合は、その分を考慮してください。

③ 下図を参考に横材をブラケットに取付けてください。

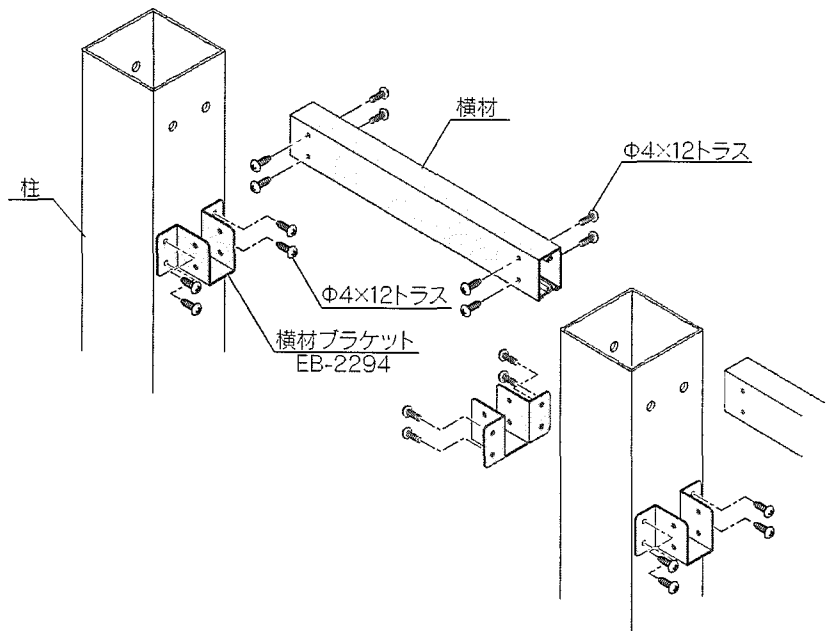
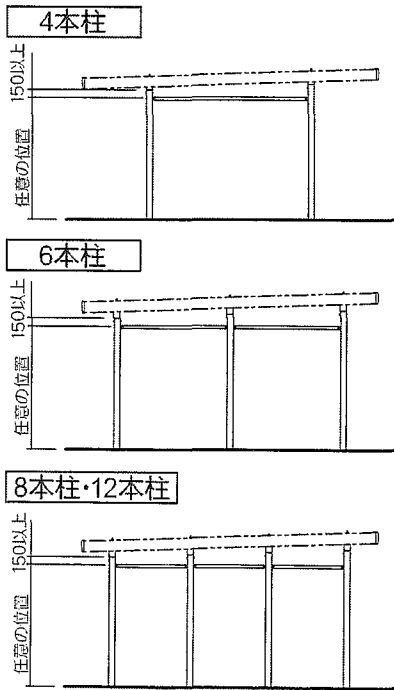


横材加工寸法

標準柱位置 横材切断寸法

| 柱本数 | 奥行 | 柱芯寸法 | 横材寸法 | 使用本数 |
|-------------|----|------|------|------|
| 4本柱 | 55 | 3000 | 2884 | 2本 |
| | 60 | 3300 | 3184 | |
| 6本柱 | 55 | 2100 | 1984 | 4本 |
| | 60 | 2300 | 2184 | |
| 8本柱 12本柱 | 55 | 1450 | 1334 | 6本 |
| | 60 | 1600 | 1484 | |

※12本柱の中柱に取付ける場合、使用本数は、9本となります。

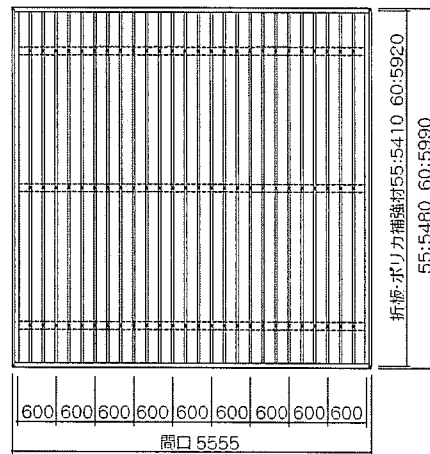


2-1 ポリカ折板の取付け(別途オプション品)

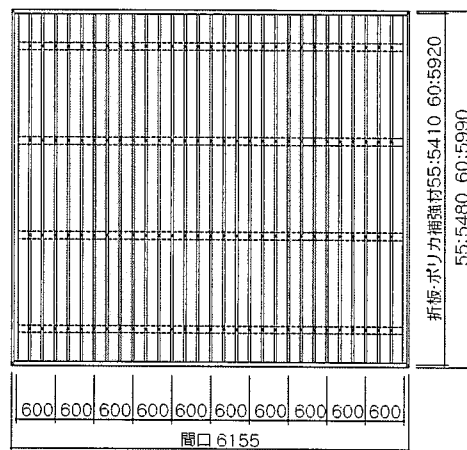
ポリカ折板取付け注意事項

- 幅600、山高88、山ピッチ200、厚み2mmのポリカ折板を現地にて手配してください。
- 屋根両端部には、取付けできません。
- 2枚連続しての取付けはできません。(横連棟の場合は、各々が満たすよう取付けてください。)
- 横連棟部および間口80タイプの縦連棟部には取付けできません。
- 縦連棟には、取付けできません。
- 4500N仕様には取付けできません。
- ポリカ折板メーカー指定の取付け部品を、お使いください。
- 4本柱仕様には、取付けできません。
- 間口80タイプの連結桁部には、取付けできません。

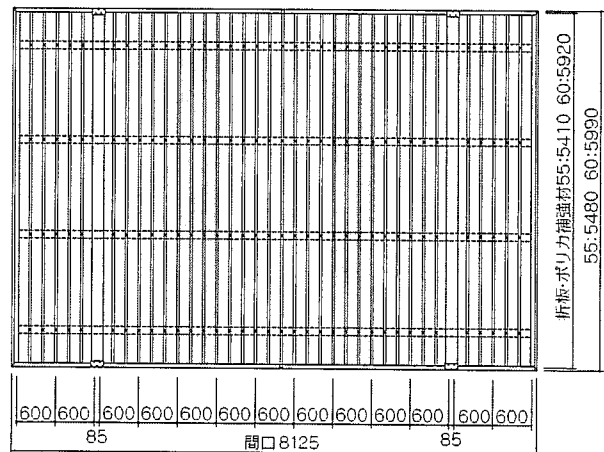
間口:54



間口:60



間口:80



※間口80タイプ本体の施工は、間口80タイプの組立取付説明書(ME-1682)を参照してください。

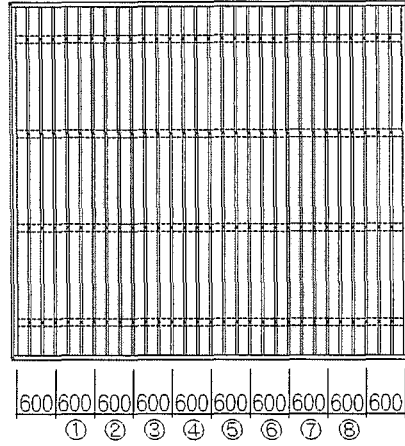
2-2 ポリカ折板の取付け(別途オプション品)

- 右図を参考に桁、ポリカ補強材に加工を施してください。
- 間口80用の場合は、中間桁(間口54用)に加工してください。

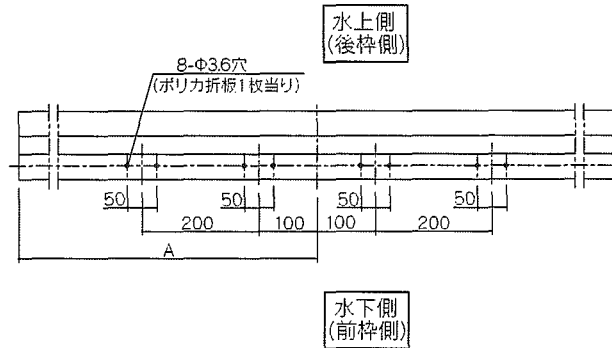
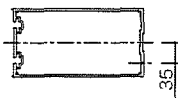
ポイント

ポリカ補強材は、ポリカ折板1枚当り4本使用します。

ポリカ折板取付け位置寸法図



桁の加工



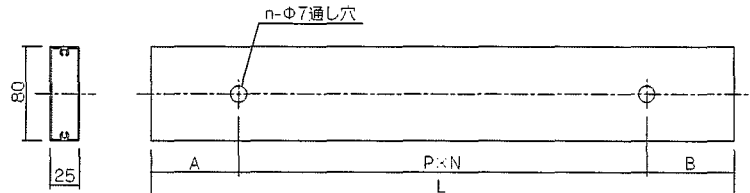
A寸法

| ポリカ折板取付位置 | A |
|-----------|--------|
| ① | 942.5 |
| ② | 1542.5 |
| ③ | 2142.5 |
| ④ | 2742.5 |
| ⑤ | 3342.5 |
| ⑥ | 3942.5 |
| ⑦ | 4542.5 |
| ⑧ | 5142.5 |

ポリカ補強材の加工

ポイント

柱移動がある場合は、その分を考慮してください。



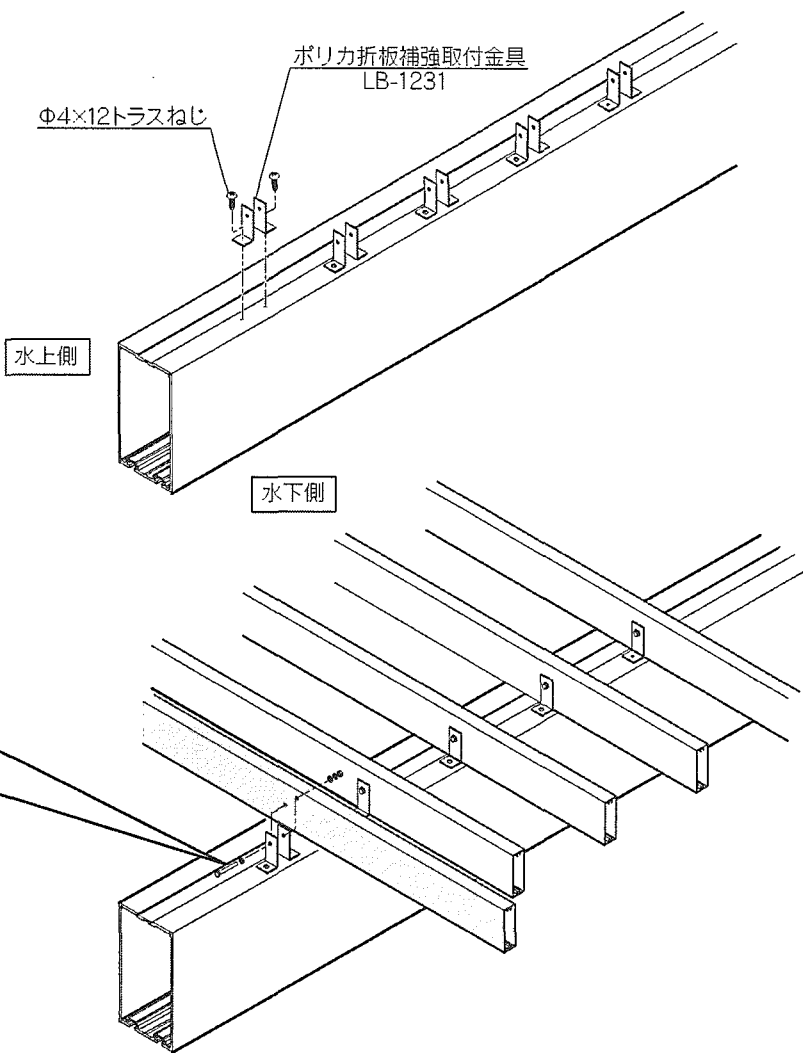
A寸法

| 奥行 | L | 桁本数 | P×N | A | B | n |
|----|------|-----|--------|-----|-----|---|
| 55 | 5410 | 3 | 2101×2 | 567 | 641 | 3 |
| | | 4 | 1451×3 | 492 | 565 | 4 |
| 60 | 5920 | 3 | 2301×2 | 622 | 696 | 3 |
| | | 4 | 1601×3 | 522 | 595 | 4 |

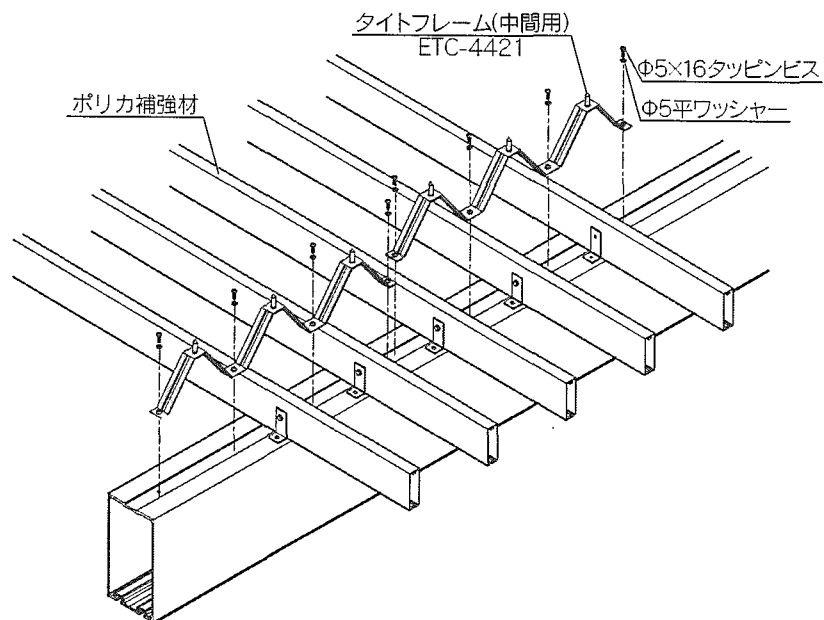
2-3 ポリカ折板の取付け(別途オプション品)

① 加工を施した桁にポリカ折板補強取付金具を取付けてください。

② ポリカ折板補強取付金具にポリカ補強材を取付けてください。



③ スチール折板同様にタイトフレームを取付けてください。

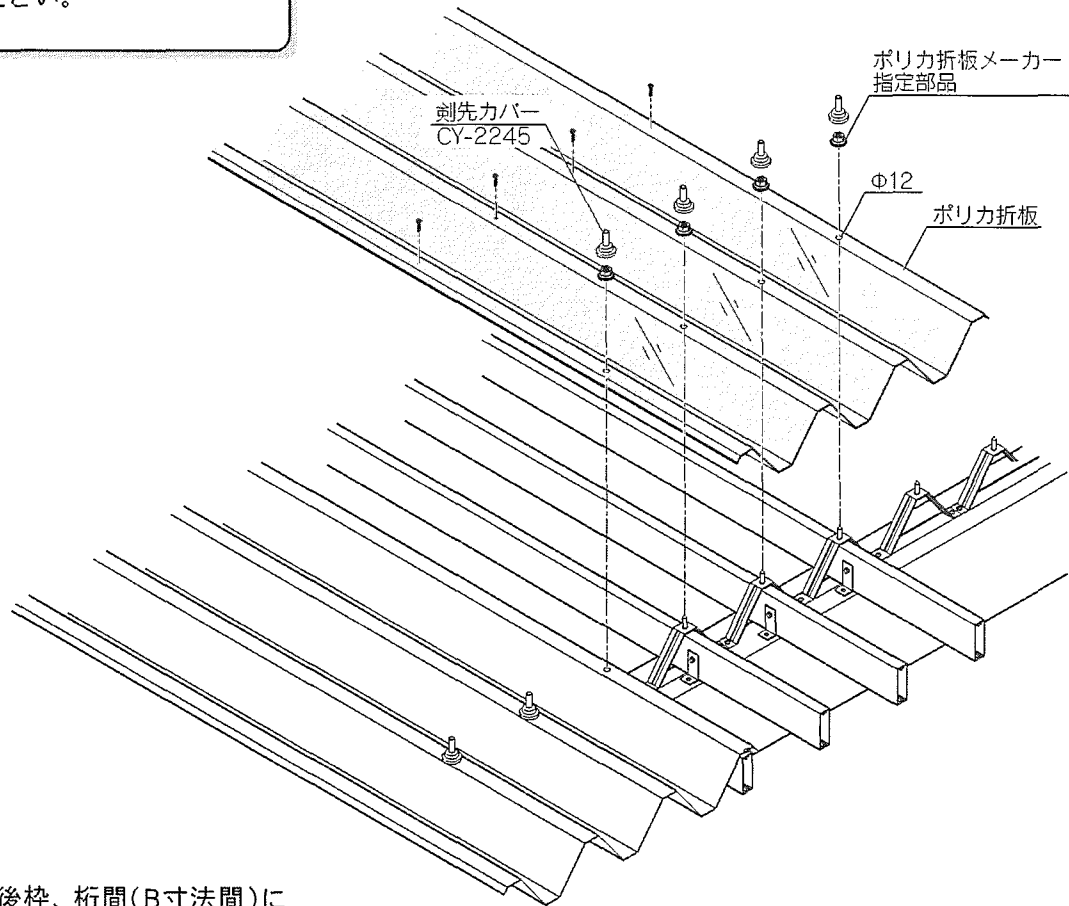


2-4 ポリカ折板の取付け(別途オプション品)

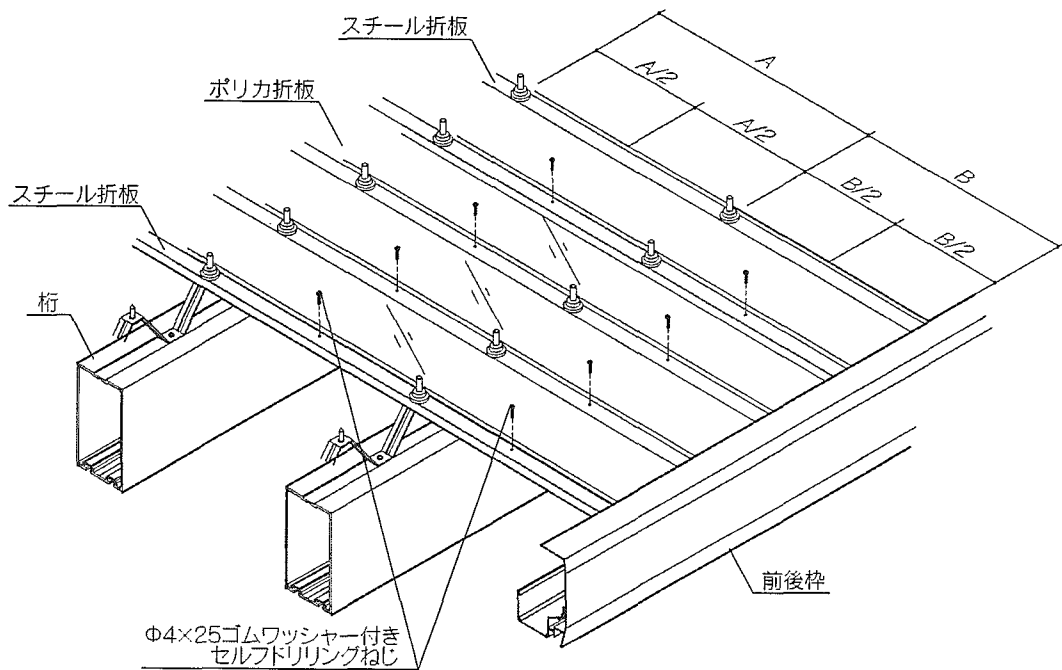
- ① スチール折板同様にポリカ折板にΦ12の穴を施し、ポリカ折板を取付けてください。



ポリカ折板メーカー指定の取付部品をお使いください。



- ② 桁間(A寸法間)、前後枠、桁間(B寸法間)にΦ4×25ゴムワッシャー付きセルフドリリングねじで固定してください。

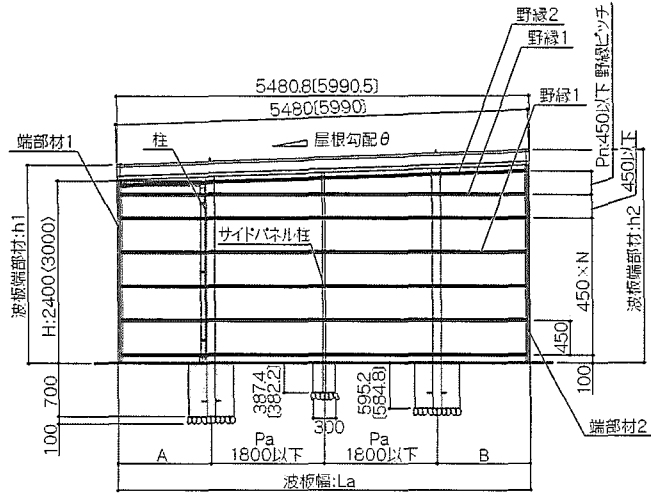
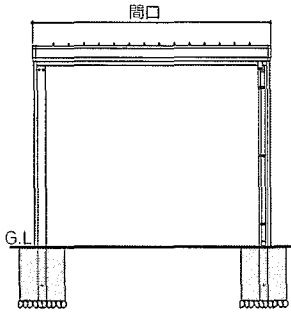


3-1 波板の取付け

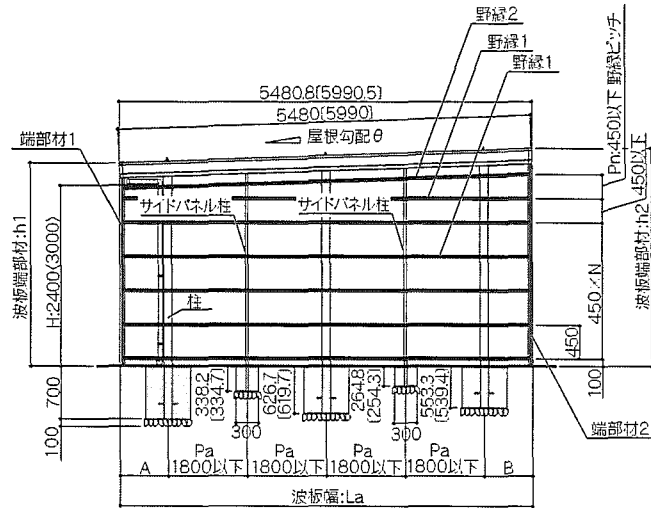
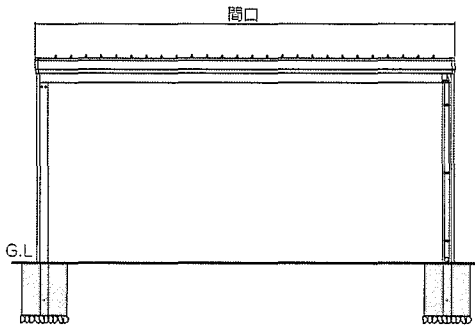
■ 納まり図(波板側面)

- 本図は奥行き55タイプを示し、奥行き60は〔 〕内に示す。
- 本図はH:24柱タイプを示し、H:30柱は〈 〉内に示す。

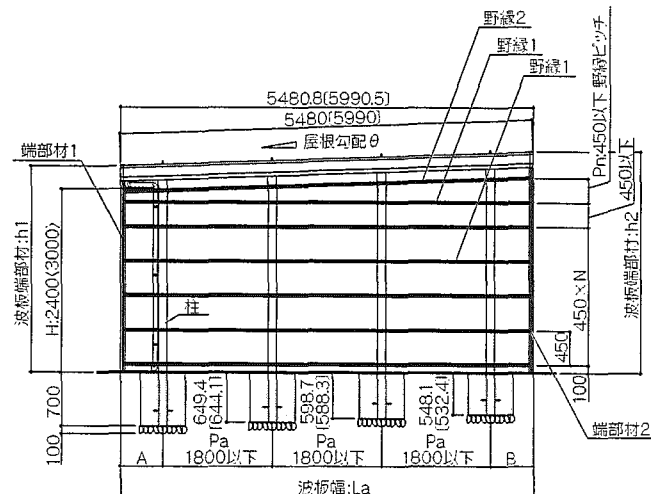
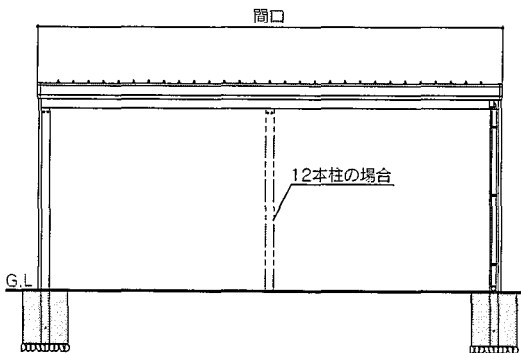
[4本柱]



[6本柱]



[8,12本柱]



納まり図(波板3方囲い)

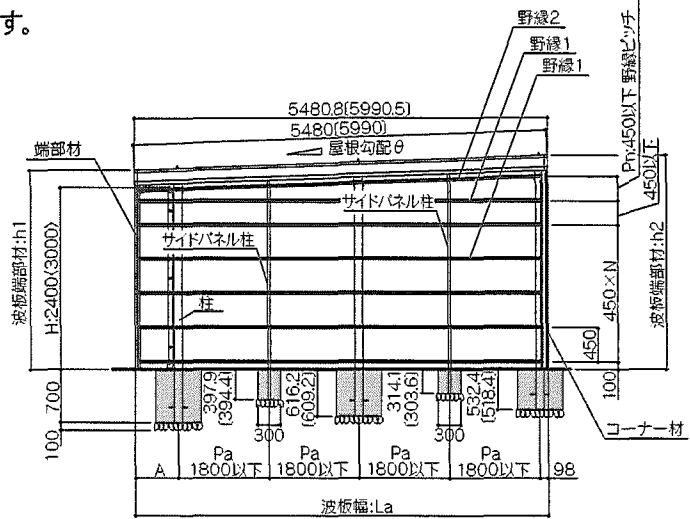
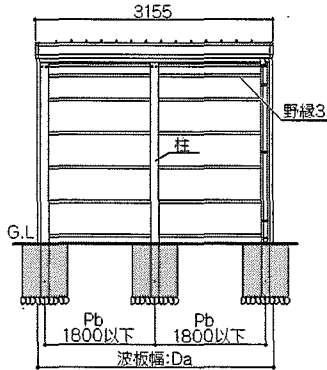


取付け注意事項

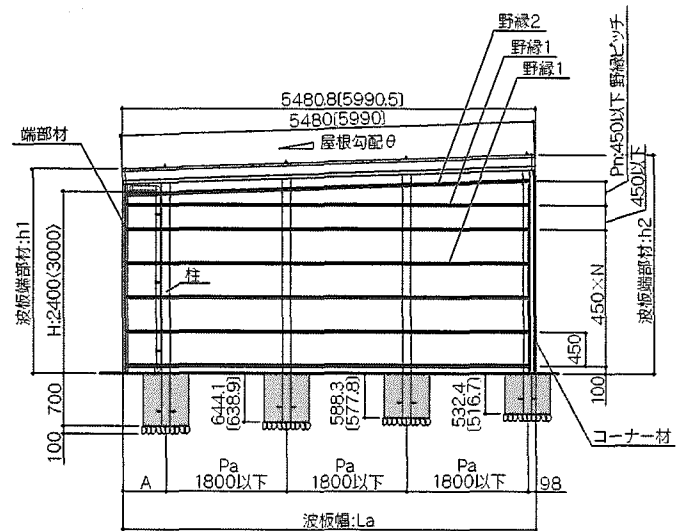
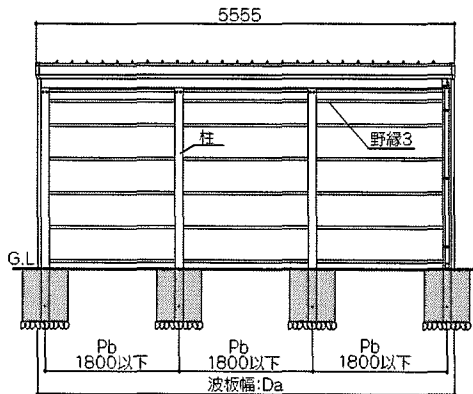
- 3方囲いの場合、後面に柱、桁セットを1セット追加してください。
- 柱ピッチ1800mm以下、野縁ピッチ450mm以下にしてください。
- 納まり図は、柱本数での例を示しています。施工される柱本数タイプにより間口方向、奥行き方向を組み合わせさせてご覧になってください。

- 本図は奥行き55タイプを示し、奥行き60は〔 〕内に示す。
- 本図はH:24柱タイプを示し、H:30柱は〈 〉内に示す。

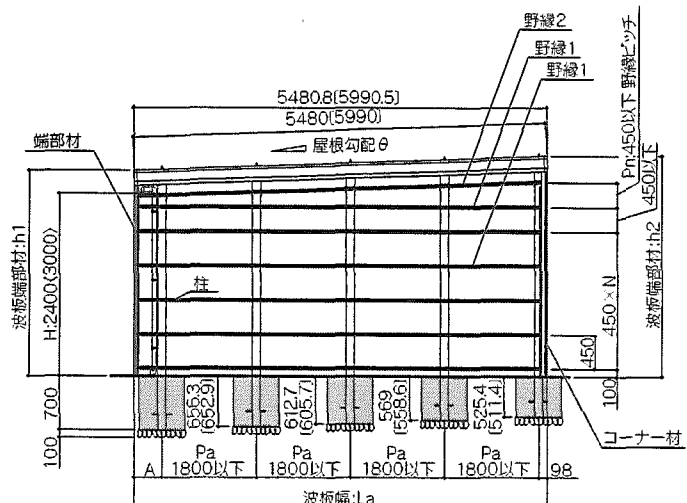
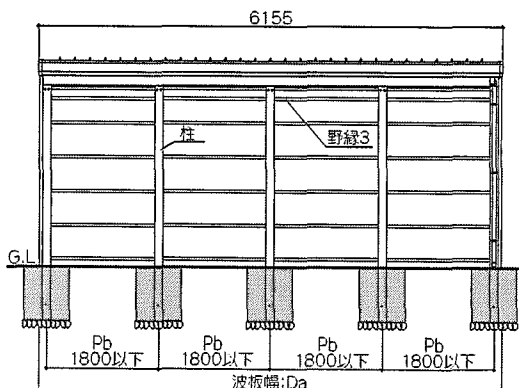
〔間口30 4本柱〕



〔間口54 6本柱〕



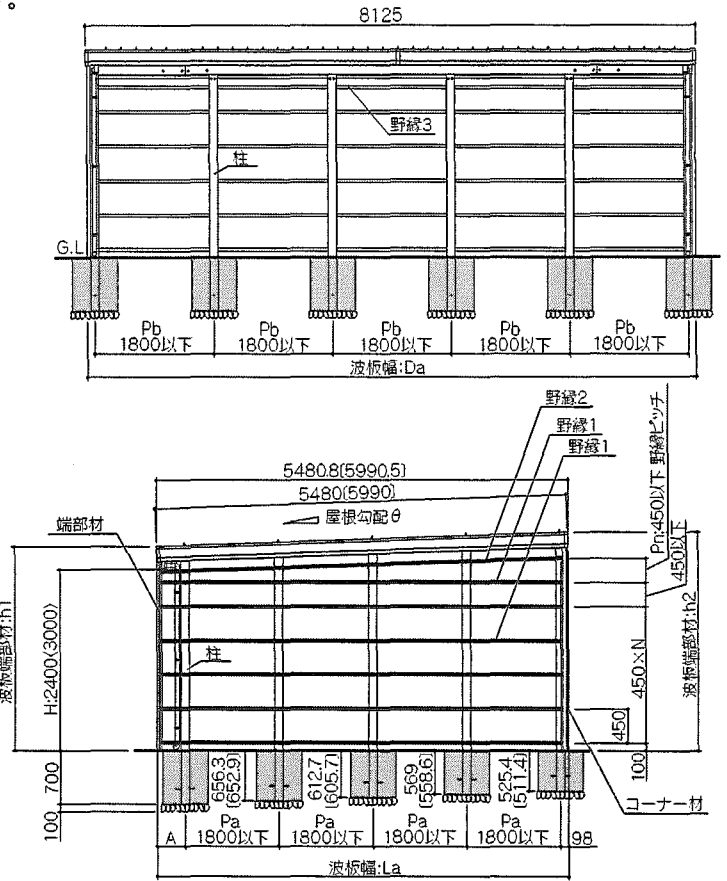
〔間口60 8,12本柱〕



■ 納まり図(波板3方囲い)

- 本図は奥行き55タイプを示し、奥行き60は〔 〕内に示す。
- 本図はH:24柱タイプを示し、H:30柱は〈 〉内に示す。

〔間口80 8本柱〕



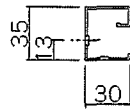
■ 部材加工

側面囲いの部材加工

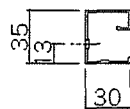
① h1, h2を実測し、波板幅La, Pn等を決め、部材を加工してください。

| | 1° | 2° |
|-------|--------|--------|
| sin θ | 0.0175 | 0.0349 |
| cos θ | 0.9998 | 0.9994 |
| tan θ | 0.0175 | 0.0349 |

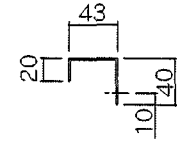
野縁1



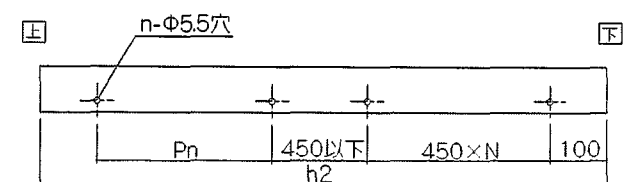
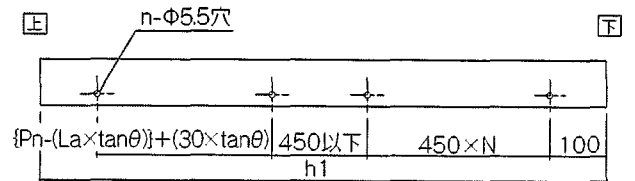
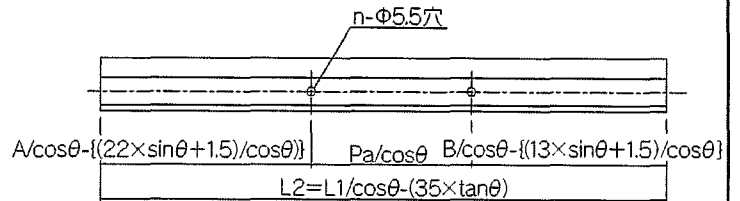
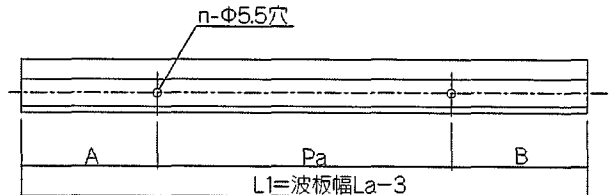
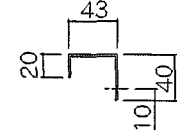
野縁2



端部材1



端部材2

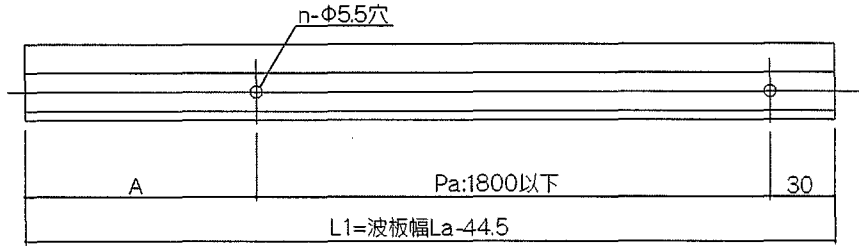
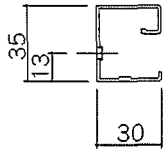


■ 部材加工

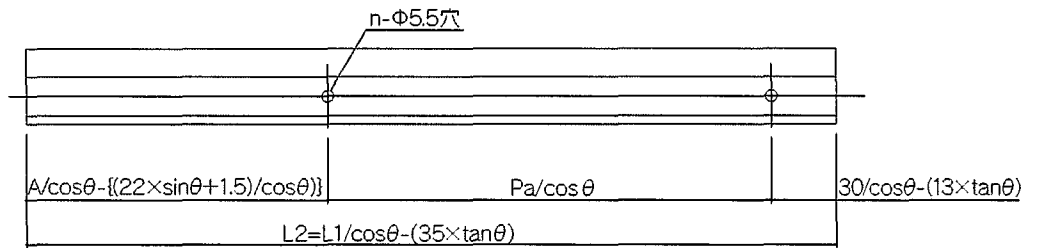
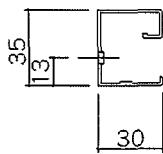
3方囲いの部材加工

① h1, h2を実測し、波板幅La, Pn等を決め、部材を加工してください。

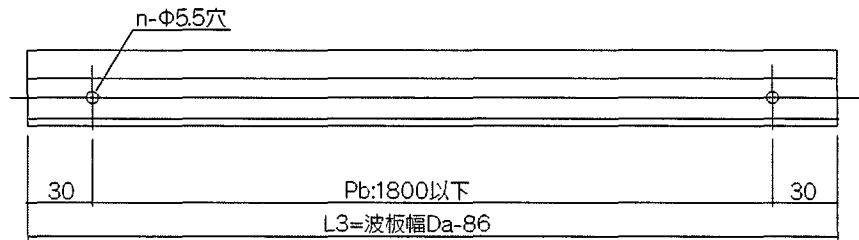
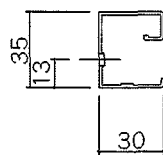
野縁1



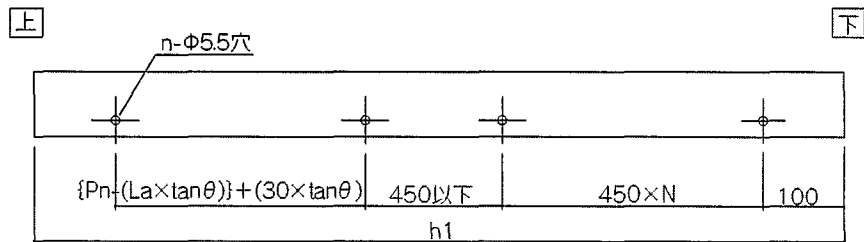
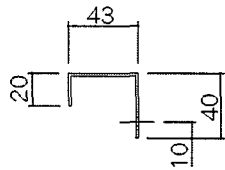
野縁2



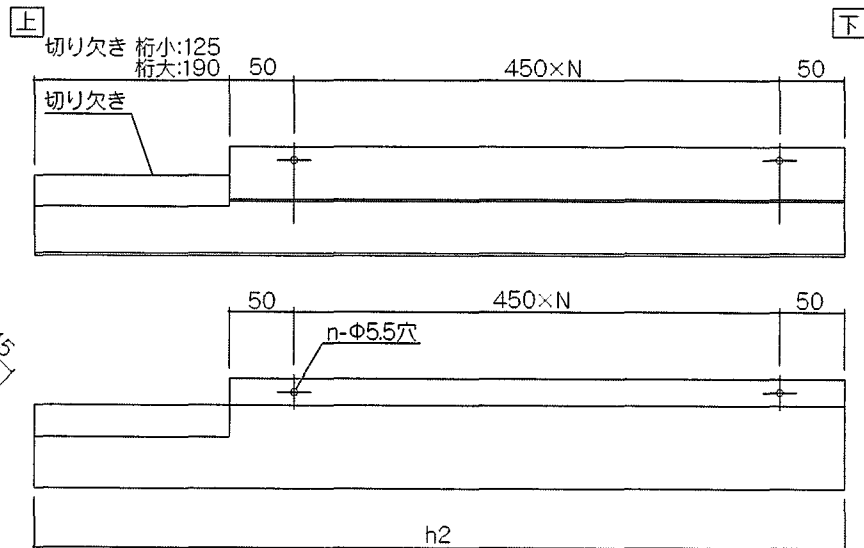
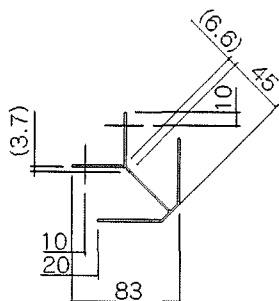
野縁3



端部材



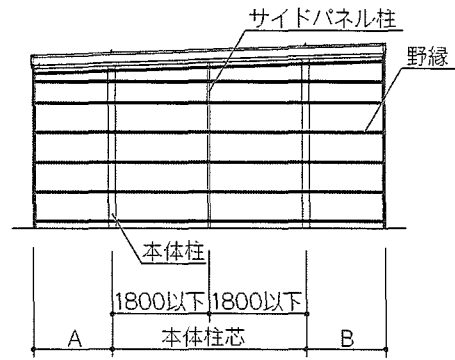
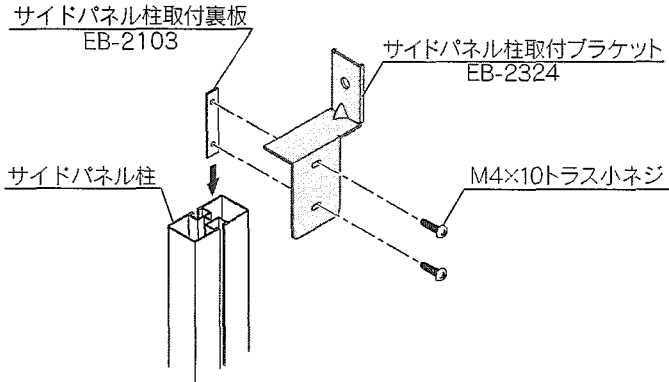
コーナー材



3-2 サイドパネル用柱の取付け

※ 側面の本体柱芯が1800mm以下にならない時は、サイドパネル用柱を中間に建て、柱芯を1800mm以下にしてください。

- ① サイドパネル用柱にサイドパネル柱取付金具を取付けてください。



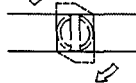
- ② サイドパネル用柱の位置を決め、ひし型ボルトで、サイドパネル柱を側枠に固定してください。

ひし型ボルトの使用方法

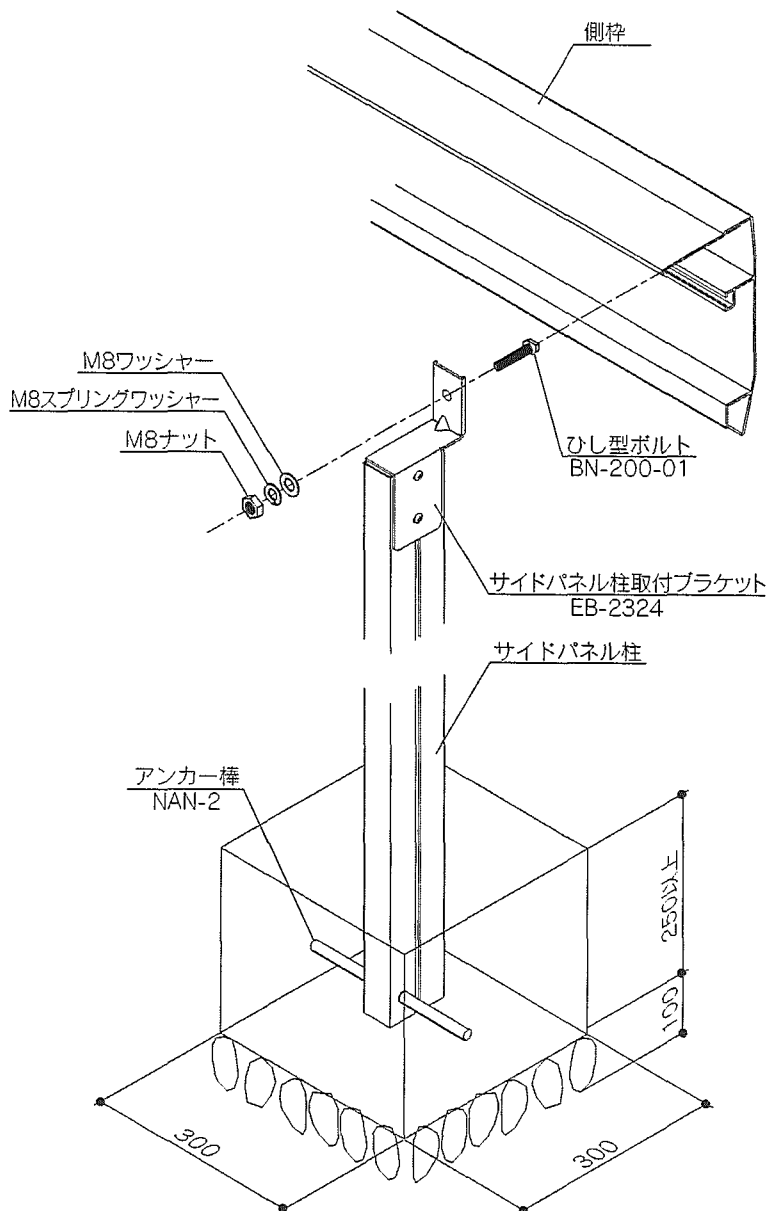
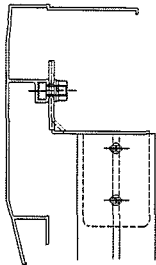
- ① 差し込む



- ② 90°ひねる



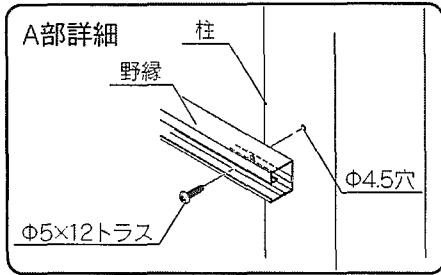
納まり図



- ❗
- 柱の垂直を確認してからコンクリートで固めてください。
 - 必ずアンカー棒を使用してください。

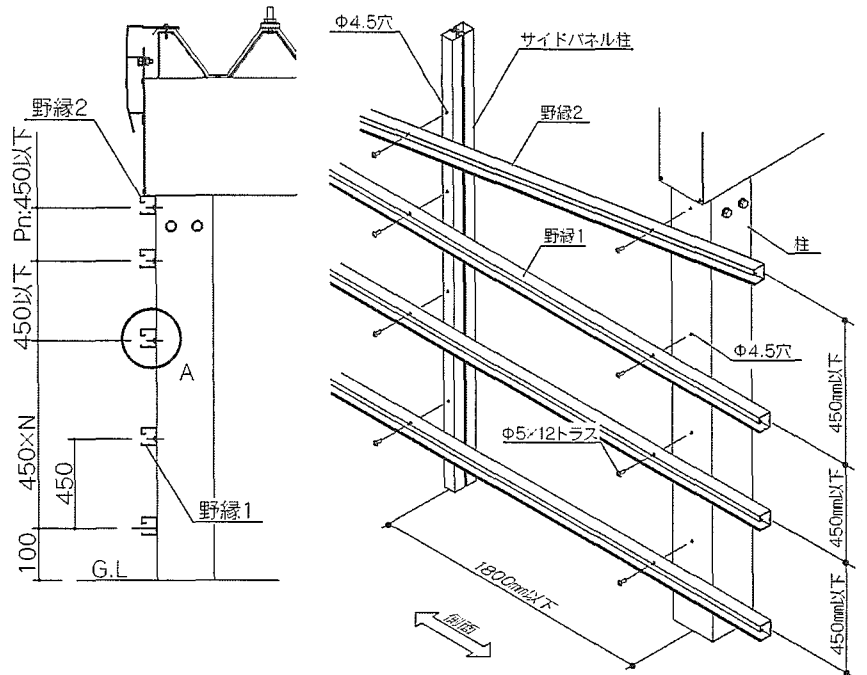
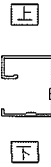
3-3 側面野縁の取付け

- 野縁2は、桁の下端に合わせ、側枠と平行になるように柱へ穴加工を施し、取付けてください。
- 野縁1を右図を参照して450mmピッチ以下で取付けてください。



! 柱芯1800mm以下、野縁ピッチ450mm以下を守ってください。

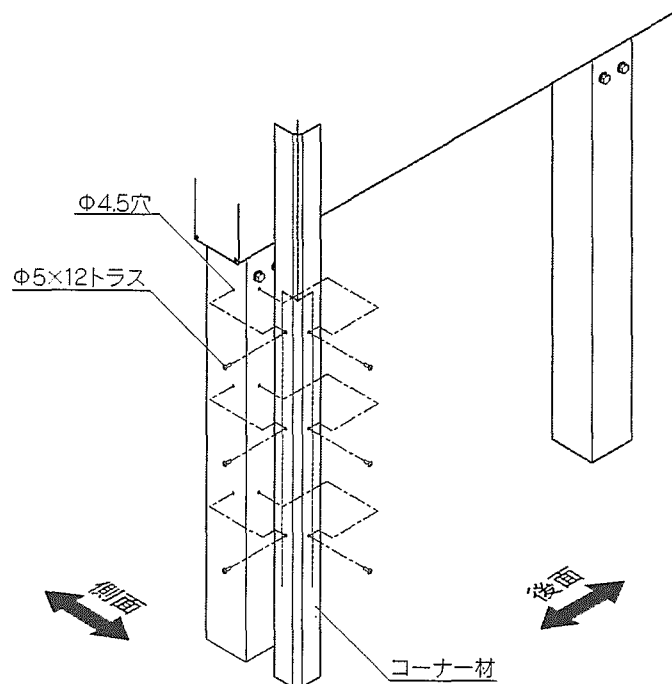
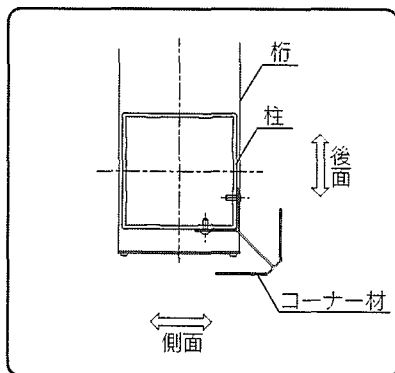
! 野縁の向きに注意してください。



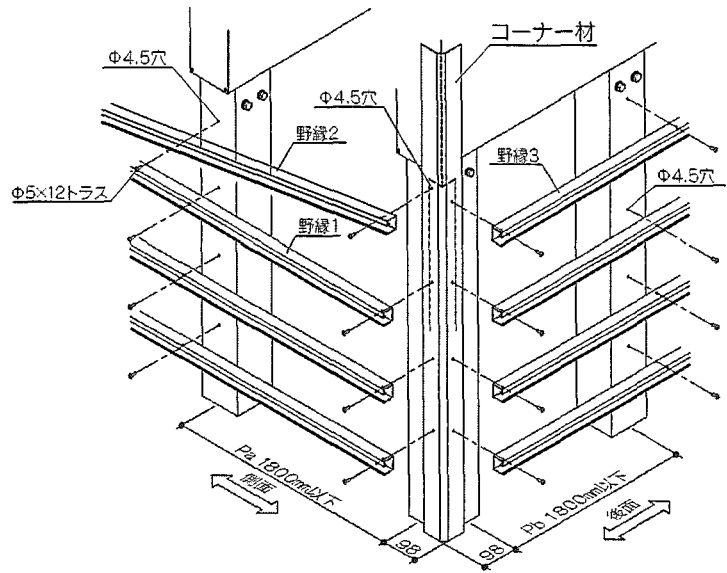
3-43 方囲い後面の取付け

- 後面の隅部、柱にコーナー材を合わせ柱に穴加工を施し、コーナー材を取付けてください。

コーナー材の切欠きを上面にして、桁と柱のボルトを避けてください。

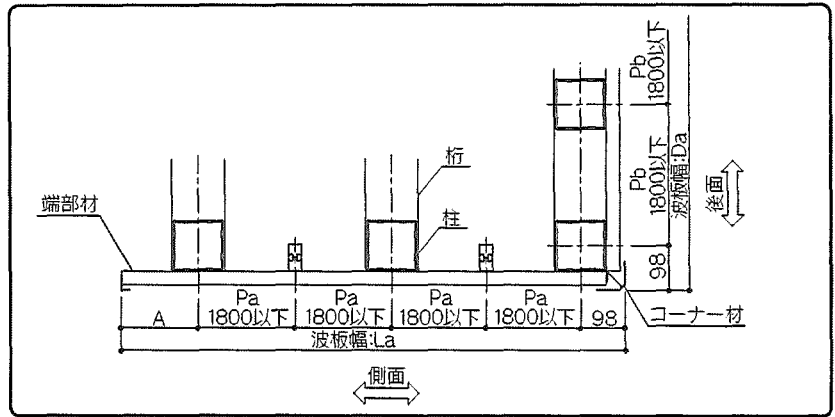
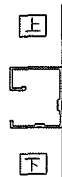


- ② 野縁2は、桁の下端に合わせ、側枠と平行になるように柱とコーナー材に穴加工を施し、取付けてください。
- ③ 野縁1、野縁3を450mmピッチ以下で柱に穴加工を施し、取付けてください。
野縁3は、柱のボルトと干渉しないように野縁ピッチを決めてください。



! 柱芯1800mm以下、野縁ピッチ450mm以下を守ってください。

! 野縁の向きに注意してください。



3-5 波板、端部材の取付け

- ① 側枠の溝に波板を差し込んだ状態で、波板の寸法を決め、切断してください。
- ② 波板フックの取付け位置にドリル(7~8mm)で穴あけしてください。
- ③ 波板止めフックを波板の穴に差し込み、90°回転させて野縁と固定してください。

! 波板1枚あたり4ヶ所・約200ピッチで山面を加工してください。波板の重ね代は2山以上にしてください。波板は32波のJIS規格品を使用し、フックで固定してください。

- ④ 野縁と端部材を取付ける位置に、下図取付け位置を目安に野縁に穴加工を施してください。
- ⑤ 端部材を野縁に差し込み取付けてください。

